

平成28年7月10日執行

第24回 参議院議員通常選挙

結果調

平塚市選挙管理委員会

ま え が き

この記録は、平成28年7月10日執行の第24回参议院議員通常選挙の結果をまとめたものです。

今回の選挙は、平成28年7月25日に任期満了を迎える、平成22年選出議員に係る通常選挙で、6月22日に公示され、7月10日に執行されました。この選挙では、70年ぶりに選挙権年齢が引き下げられたことにより、18歳及び19歳の有権者が初めて投票する国政選挙となったほか、共通投票所制度の創設、期日前投票所の投票時間の弾力化、投票所に入ることができる子どもの範囲の拡大など投票環境の向上を目的とした制度改革が行われました。また、定数配分が10増10減で見直され、それに伴い鳥取県と島根県、徳島県と高知県が参议院選では初めての合区選挙区となりました。

選挙の結果は、自民党、公明党の連立与党が、改選議席の過半数を大きく超え、憲法改正に前向きな改憲勢力で、憲法改正案の発議に必要な参议院の3分の2を確保しました。また、全体の投票率は54.70%で、前回選挙の52.61%を2.09ポイント上回り、初の投票となった18歳・19歳の10歳代の投票率は46.78%で、20歳代前半の33.21%より大幅に高い結果となりました。

本市では、事前に衆議院解散による同日選挙の報道が相次いだことから、その準備を進めていましたが、4月に発生した熊本地震への早期対応が必要なことから同日選挙が見送られました。しかし、投票日が「湘南ひらつか七夕まつり」の最終日と重なることから、投票所で選挙事務に従事する職員の確保や投票率への影響など気がかりな点の多い選挙でした。投票率は選挙権年齢の引き下げにより新たに4,964人が有権者となり、前回の51.41%を0.08ポイント上回る51.49%となり、10歳代では47.62%で全国の投票率を若干上回りました。そうした中で、期日前投票の利用者は22,984人で、前回より、約3,500人増えて、初めて投票総数の20%を超えました。

今回、投票環境の向上に向けた制度改革が行われましたが、今後も迅速かつ正確な選挙の執行と投票率の向上を目指して引き続き選挙事務の改善に努めていきます。終わりに、関係者皆様の選挙執行に対する御理解・御協力により、事故なく執行できましたことから御礼申し上げます。

平塚市選挙管理委員会

目 次

事務日程	
1 事務日程表	1
立候補者の氏名等に関する調	
1 参議院神奈川県選出議員選挙	4
2 参議院比例代表選出議員選挙	5
投票結果に関する調	
1 投票者数及び投票率	8
2 時刻別投票状況	8
3 投票区別投票者数	9
4 期日前投票所別投票者数	11
5 代理投票及び点字投票	11
6 不在者投票用紙の請求、交付及び投票	12
7 期日前投票者及び不在者投票者の事由	13
8 不在者投票管理者別不在者投票数	14
9 期日前投票及び不在者投票をした者の割合	14
10 不在者投票の受理・不受理	14
11 在外選挙人の投票用紙の請求、交付及び投票	15
12 在外投票の受理・不受理	15
13 投票率の推移	16
開票結果に関する調	
1 参議院神奈川県選出議員選挙	17
2 参議院比例代表選出議員選挙	19
選挙公営に関する調	
1 ポスター掲示場	29
2 公営施設使用の個人演説会等	29
3 選挙公報	29
投・開票所及び投・開票管理者等に関する調	
1 投票所及び開票所	30
2 投票管理者及び開票管理者等	33
3 選挙管理委員及び事務局職員	36
参考資料	
1 広報ひらつか	
2 選挙公報	
3 平塚市投票区域図	
凡例	
法	公職選挙法
令	公職選挙法施行令
在外規則	在外選挙執行規則
自治令	地方自治法施行令
選挙区	参議院神奈川県選出議員選挙
比例代表	参議院比例代表選出議員選挙

事務日程

1 事務日程表

選挙 期日 前(後)	月日	曜日	主 内 容	関係法令
188	1月4日	月	通常国会開会日	
179	1月19日	火	市区町村選挙管理委員会選挙係長会議(波止場会館)	
170	1月22日	金	部長会議にて説明	
167	1月25日	月	候補者等の政治活動用ポスター掲示禁止期間始期(～7/10)	法143
88	4月13日	水	課長会議にて説明	
83	4月18日	月	選挙投・開票システム操作説明会(波止場会館)	
75	4月26日	火	後援団体の寄附禁止強化期間始期(～7/10)	法199の2、199の5
59	5月12日	木	市区町村選挙管理委員会選挙係長会議(県庁大会議場)	
52	5月19日	木	在外投票(郵便等投票)用投票用紙等受領	
51	5月20日	金	選挙投・開票速報システムデータ通信テスト	
48	5月23日	月	選挙出前授業(県立高浜高等学校)	
45	5月26日	木	部長会議にて説明	
			市区町村選挙管理委員会委員長・書記長会議(県庁大会議場)	
			直接請求署名収集禁止期間始期(～7/10)	自治令92
			在外投票(郵便等投票)用投票用紙等交付開始	令65の11 在外規則23
			平塚郵便局との打合せ	
44	5月27日	金	公民館主事会議にて説明	
40	5月31日	火	ポスター掲示場設置開始	
39	6月1日	水	通常国会閉会日	
			臨時職員雇用開始(1名)	
38	6月2日	木	選挙管理委員会(6月定例会)	
			選挙期日閣議決定	
32	6月8日	水	選挙人名簿登録の移替え延期期間始期(～7/10)	令17ただし書き
31	6月9日	木	不在者投票封筒類受領	
30	6月10日	金	1次物品(期日前・不在者投票関係用紙)受領	
27	6月13日	月	第1回投・開票速報リハーサル	
			臨時職員雇用開始	
			平塚警察署へ警備依頼	
26	6月14日	火	選挙出前授業(県立平塚工科高等学校)	
25	6月15日	水	選挙管理委員会(6月臨時会)	
			記者説明	
23	6月17日	金	「広報ひらつか6月第3金曜日号」にて選挙の周知	
20	6月20日	月	投票所入場整理券発送	令31
19	6月21日	火	選挙管理委員会(6月臨時会)	
			選挙時登録の基準日・登録日・同報告	法22
			不在者投票用紙等事前発送開始	令53、59の4 令65の13
18	6月22日	水	【選挙期日の公示日】	法32
			公営施設使用個人演説会等開催申出受理開始	法163 令112
			開票立会人届出受理開始	法62 令69
			選挙事務所設置(異動)届受理開始	法130
			選挙人名簿の閲覧中止	法28の2、28の3
			在外選挙人名簿の登録・閲覧中止	法30の6、30の12
			選挙時登録の縦覧に供する書面の縦覧(1日間)	法23
			在外選挙人名簿の縦覧に供する書面の縦覧(1日間)	法30の7
期日前投票臨時職員説明会(市役所別館仮設事務室)				

事務日程

1 事務日程表

選挙 期日 前(後)	月日	曜日	主 内 容	関係法令
			選挙管理委員会(6月臨時会)	
			投票所氏名等掲示掲載順序のくじ施行	法175
17	6月23日	木	期日前投票・不在者投票開始(市役所別館仮設事務室のみ)	法48の2、49、49の2 令4章の3、5章
			在外投票(郵便等投票・在外公館投票・国内における投票)開始	法49の2、令65の4、65 の12、65の13
			併任職員辞令交付	
16	6月24日	金	公営施設使用個人演説会開始	法163
13	6月27日	月	期日前投票状況報告(第1回)	
12	6月28日	火	期日前投票事務説明会(市役所本館710会議室)	
11	6月29日	水	投票事務説明会(教育会館)	
10	6月30日	木	選挙出前授業(県立平塚中等教育学校)	
			当日投票システム操作説明会(市役所本館研修室)	
9	7月1日	金	選挙公報受領	
			選挙公報補完場所送致	法170
			票せん類、点字候補者名簿受領	
8	7月2日	土	選挙公報新聞折込み	法170
			選挙公報補完場所送致	法170
			街頭啓発(平塚駅周辺)	
7	7月3日	日	期日前投票・不在者投票開始(金目・神田公民館)	
6	7月4日	月	在外公館投票最終日	法49の2
			期日前投票状況報告(第2回)	
5	7月5日	火	第2回投・開票速報リハーサル	
			開票事務説明会(教育会館)	
			投票日用投票用紙、政党等名掲示受領	
4	7月6日	水	郵便等による不在者投票の投票用紙等交付請求期限	令59の4
			郵便等による在外投票用投票用紙等交付請求期限	令65の11
3	7月7日	木	投票所へ投票器材の搬入(直送分含む)	
			開票立会人届出最終日	法62
			選挙管理委員会(7月定例会)	
			開票立会人くじ施行	法62
2	7月8日	金	選挙公報配布期限	法170
			投・開票速報送信テスト	
1	7月9日	土	期日前投票・不在者投票最終日	法48の2、49、49の2
			投票事務物品の引渡し	
			投票所へ投票器材の搬入(直送分)	
			投・開票速報送信テスト	
			期日前投票状況報告(第3回)	
0	7月10日	日	【選挙期日】	
			選挙人名簿抄本の送付	令28
			在外選挙人名簿抄本の送付	令28、65の13
			投票日用投票用紙の送付	
			投票 (48投票区投票所)	
			期日前投票状況報告(最終)	
			不在者投票を指定投票区の投票管理者へ送致	令60、61
			在外投票を指定在外選挙投票区の投票管理者へ送致	令65の7、65の12、65の 13

事務日程

1 事務日程表

選挙 期日 前(後)	月日	曜日	主 な 内 容	関係法令
			期日前投票の投票箱等を開票管理者へ送致	法48の2 令49の11
			投票箱等を開票管理者へ送致	法55
			開票 (ひらつかアリーナ)	
			投・開票速報	
(1)	7月11日	月	開票結果報告(県庁)	法66 令74
			投票所から投票器材の搬出(直送分)	
			ポスター掲示場撤去開始	
			在外選挙人名簿の登録再開	法30の6
(2)	7月12日	火	投票所から投票器材の搬出	
(3)	7月13日	水	ポスター掲示場撤去完了	
(4)	7月14日	木	臨時職員雇用終了	
(8)	7月18日	月	選挙人名簿及び在外選挙人名簿抄本の閲覧再開	法28の2、28の3、30の12
(15)	7月25日	月	第1回選挙運動費用収支報告書提出期限	法189 ー
(30)	8月9日	火	選挙訴訟提起期限(選挙区)	法204
(33)	8月12日	金	当選訴訟提起期限(選挙区)	法208
(36)	8月15日	月	供託物返還・没収開始(選挙区)	法93 ー 令93

立候補者の氏名等に関する調

1 参議院神奈川県選出議員選挙【改選定数4】

届出 受理 番号	届出年月日	届出 の別	ふりがな 候補者の氏名	性別	本籍	住所	生年月日 (満歳)	党派	職業	新規 元別
1	平成28年 6月22日	本人 届出	あさか ゆか (浅賀 由香)	女	神奈川県	神奈川県横浜市	昭和55年3月23日 (満36歳)	日本共産党	政党役員	新
2	平成28年 6月22日	本人 届出	まやま ゆういち (真山 勇一)	男	東京都	東京都調布市	昭和19年1月8日 (満72歳)	民進党	政党役員	元
3	平成28年 6月22日	本人 届出	かたの 片野 えいじ (片野 英司)	男	神奈川県	神奈川県相模原市	昭和46年1月4日 (満45歳)	支持政党なし	美容室経営	新
4	平成28年 6月22日	本人 届出	みうら 三浦 のぶひろ (三浦 信祐)	男	福島県	神奈川県横浜市	昭和50年3月5日 (満41歳)	公明党	政党職員	新
5	平成28年 6月22日	本人 届出	みはら 三原 じゅん子 (三原 順子)	女	東京都	神奈川県川崎市	昭和39年9月13日 (満51歳)	自由民主党	参議院議員	現
6	平成28年 6月22日	本人 届出	いき あいこ (壹岐 愛子)	女	神奈川県	神奈川県川崎市	昭和60年9月14日 (満30歳)	幸福実現党	県本部 副代表	新
7	平成28年 6月22日	本人 届出	にわ だい (丹羽 大)	男	愛知県	神奈川県横浜市	昭和52年2月17日 (満39歳)	おおさか 維新の会	参議院神奈川 県選挙区第1 支部支部長	新
8	平成28年 6月22日	本人 届出	かねこ よういち (金子 洋一)	男	山口県	神奈川県横浜市	昭和37年6月28日 (満54歳)	民進党	参議院議員	現
9	平成28年 6月22日	本人 届出	もり 森 ひでお (森 英夫)	男	神奈川県	神奈川県横浜市	昭和46年12月10日 (満44歳)	社会民主党	看護師	新
10	平成28年 6月22日	本人 届出	しみず たいち (清水 太一)	男	神奈川県	神奈川県大和市	昭和56年8月12日 (満34歳)	日本のこころ を大切にす る党	会社員	新
11	平成28年 6月22日	本人 届出	なかにし 中西 けんじ (中西 健治)	男	東京都	神奈川県横浜市	昭和39年1月4日 (満52歳)	無所属	参議院議員	現
12	平成28年 6月22日	本人 届出	さとう まさのり (佐藤 政則)	男	神奈川県	神奈川県横須賀市	昭和43年1月29日 (満48歳)	無所属	無職	新

立候補者の氏名等に関する調

2 参議院比例代表選出議員選挙【改選定数48】

(1) 名簿届出政党等の名称等

届出番号	届出年月日	ふりがな 政党その他の政治団体の名称	ふりがな 略 称	本部の所在地	ふりがな 代表者の氏名	名簿 登載者数
1	平成28年 6月22日	しゃかいみんしゆとう 社会民主党	しゃ 社 民 党	東京都千代田区永田町2-4-3 永田町ビル7階	よしだ ただとも 吉田 忠智	7
2	平成28年 6月22日	こくみんいか こえ 国民怒りの声	いか 怒 り	東京都港区新橋2-16-1 ニュー新橋ビル704-B	こばやし せつ 小林 節	10
3	平成28年 6月22日	おおさか いしん かい おおさか維新の会	い 維 新	大阪府大阪市中央区島之内1-17-16 三栄長堀ビル	まつい いちろう 松井 一郎	18
4	平成28年 6月22日	こう めい とう 公 明 党	こう 公 明	東京都新宿区南元町17番地	やまくち なつ お 山口 那津男	17
5	平成28年 6月22日	にほんきんぎょうきんとう 日本共産党	きん 共 産 党	東京都渋谷区千駄ヶ谷4丁目26番7号	しい かずお 志位 和夫	42
6	平成28年 6月22日	こうふくじつげんとう 幸福実現党	こう 幸 福	東京都港区赤坂2丁目10-8	しゃく りょうこ 釈 量子	2
7	平成28年 6月22日	じゆうみんしゆとう 自由民主党	じ 自 民 党	東京都千代田区永田町1丁目11番23号	あべ しんぞう 安倍 晋三	25
8	平成28年 6月22日	しんとうかいかく 新党改革	かい 改 革	東京都港区赤坂2-8-15 オリエントニュー赤坂202	あらい ひろゆき 荒井 広幸	9
9	平成28年 6月22日	にっぽん たいせつ 日本のこころを大切にする党	にっ 日 本	東京都千代田区永田町一丁目11番28号 クリムゾン永田町ビル6F	なかやま まよこ 中山 恭子	5
10	平成28年 6月22日	せいかつ とう やまもと たらう 生活の党と山本太郎となかまたち	せいかつ とう 生活の党と やまもと たらう 山本太郎	東京都千代田区麹町4丁目5番6号 麹町森永ビル4階	おざわ いちろう 小沢 一郎	5
11	平成28年 6月22日	みん しん とう 民 進 党	みん 民 進	東京都千代田区永田町一丁目11番1号 三宅坂ビル	おかた かつや 岡田 克也	22
12	平成28年 6月22日	しじ せいとう 支持政党なし	しじ 支持なし	東京都大田区蒲田4丁目22番2号	さの ひでみつ 佐野 秀光	2

立候補者の氏名等に関する調

2 参議院比例代表選出議員選挙【改選定数48】

(2) 名簿登載者の氏名等

政党その他の政治団体の略称	名簿登載者											
	氏名	性別	新現元別	氏名	性別	新現元別	氏名	性別	新現元別	氏名	性別	新現元別
社民党	よしだ 吉田 ただとも	男	現	ふくしま 福島 みずほ	女	現	ますぐち ますぐち 敏行	男	新	たやま 田山 英次	男	新
	かつら かつら 梧	男	新	いとう 伊藤 よしき	男	新	しいの しいの 隆	男	新			
怒り	こばやし 小林 節	男	新	まどか 円 より子	女	元	はしもと 橋本 べん	男	新	わたなべ 渡辺 よしひろ	男	新
	すぎもと 杉本 志乃	女	新	よしだ 吉田 あき子	女	新	あらき 大樹	男	新	おおにし 大西 サチエ	女	新
	たちかわ 立川 みつあき	男	新	ひらの 平野 みち子	女	新						
維新	かたやま 片山 とらのすけ	男	現	あらと 英夫	男	新	いしい 石井 あきら	男	新	いしい いしい みつこ	女	新
	うさみ 孝二	男	新	うめむら 梅村 さとし	男	元	ギブ つよし	男	新	くしだ 串田 誠一	男	新
	さかい 良和	男	新	しま 島 さとし	男	新	すずき 鈴木 こうじ	男	新	すずき 鈴木 のぞむ	男	新
	たかはし 高橋 ひであき	男	新	なかに 中谷 ひろゆき	男	新	ヒグチ としかず	男	元	みやけ 三宅 ひろし	男	新
	やの 矢野 よしあき	男	新	わたなべ 渡辺 よしみ	男	新						
公明	よこやま 信一	男	現	ながさわ 長沢 ひろあき	男	現	はまだ 浜田 まさよし	男	現	くまの 熊野 せいし	男	新
	たに 谷あい まさあき	男	現	あきの こうぞう	男	現	いづか 飯塚 えい治	男	新	くりおか 栗岡 てっぺい	男	新
	さかもと 坂本 みちお	男	新	さとう 佐藤 史成	男	新	たかだ 高田 きよひさ	男	新	たかはし 高橋 ひであき	男	新
	たけうち 竹内 しんじ	男	新	たけうち 竹内 ひでのぶ	男	新	ちば 千葉 のぶ	男	新	ほし 星 えいいちろう	男	新
	みやざき 宮崎 勝	男	新									
共産党	いちだ 市田 忠義	男	現	たむら 田村 智子	女	現	だいもん 大門 みきし	男	現	はるな 春名 なおあき	男	新
	いせだ 良子	女	新	いわぶち 友	女	新	おくだ 智子	女	新	しいば 椎葉 かずゆき	男	新
	たけだ 良介	男	新	いしやま 石山 ひろゆき	男	新	いずみ 和泉 信文	男	新	いとう 伊藤 たつや	男	新
	いわぶち 彩子	女	新	うへもと 植本 かんじ	男	新	えんどう 遠藤 ひでかず	男	新	おかた 岡田 まさかず	男	新
	かまい 敏行	男	新	かみむら かみむら 泰稔	男	新	かめた 亀田 りょうすけ	男	新	からさわ 唐沢 ちあき	女	新
	くまがい 熊谷 とも	男	新	こいけ 小池 一徳	男	新	こうじ 小路 貴之	男	新	さかくち 坂口 たみこ	女	新
	さとう 佐藤 こうへい	男	新	たかぎ 高木 みつひろ	男	新	たかはし 高橋 わたる	男	新	にしざわ にしざわ 博	男	新
	はらち 原口 敏彦	男	新	ふじもと 藤本 ゆり	女	新	ふるた ふるた みちよ	女	新	まえさと 前さとし 保	男	新
	ますだ 益田 まさこ	女	新	まつだ 松田 かずし	男	新	まつもと 松本 たかし	男	新	まつやま 松山 きょうこ	女	新
	みかじり 亮子	女	新	みやうち 宮内 げん	男	新	やました 山下 かい	男	新	やまだ 山田 かずお	男	新
	よしだ 吉田 きょうこ	女	新	よしまた 洋	男	新						
幸福	しゃく 釈 りょうこ	女	新	ななみ 七海 ひろこ	女	新						
自民党	なかにし 中西 さとし	男	新	たけうち 竹内 いさお	男	新	あおやま 青山 繁晴	男	新	あぜもと 阿部 将吾	男	新
	あだち まさし	男	現	あだち 足立 としゆき	男	新	いとう 伊藤 ようすけ	男	新	いまい 今井 えりこ	女	新
	うと たかし	男	現	おおえ 大江 やすひろ	男	元	おがわ 小川 かつみ	男	新	かたやま 片山 さつき	女	現
	しんどう 進藤 かねひこ	男	新	じみ 自見 はなこ	女	新	そのだ 小島 修光	男	新	たかがい たかがい 恵美子	女	現
	とくしげ 雅之	男	新	ふじい 藤井 もとゆき	男	現	ふじき 藤木 しんや	男	新	ほりうち 堀内 つねお	男	現
	ますやま 増山 としかず	男	新	みず 水 おち 敏栄	男	現	みやしま 宮島 よしふみ	男	新	やまたに 山田 えり子	女	現
	やまだ 山田 ひろし	男	新									

立候補者の氏名等に関する調

2 参議院比例代表選出議員選挙【改選定数48】

(2) 名簿登載者の氏名等

政党その他の政治団体の略称	名簿登載者											
	氏名	性別	新現元別	氏名	性別	新現元別	氏名	性別	新現元別	氏名	性別	新現元別
改革	あらい ひろゆき 広幸	男	現	ひらやま まこと 平山 まこと	男	元	あさくら ひでお 朝倉 秀雄	男	新	いとう じゅんこ 伊藤 じゅんこ	女	新
	おおさか よしきよ 佳巨	男	新	たなか だいすけ たなか だいすけ	男	新	ふくだ こうぞう 福田 こうぞう	男	新	ふじおか かよこ 藤岡 かよこ	女	新
	やまだ たろう 山田 太郎	男	現									
日本	なかやま なりあき 中山 なりあき	男	新	にしむら しんご 西村 眞悟	男	新	ボギーてどこん	男	新	やすえ くにお	男	新
	やはぎ なおき 矢作 直樹	男	新									
生活の党と山本太郎	あおき あい 青木 愛	女	元	きたて みか 北出 みか	女	新	すえつぐ せいいち すえつぐ 精一	男	新	ひめい ゆみこ 姫井 由美子	女	元
	ひよし ゆうた 日吉 雄太	男	新									
民進	ありた よしぶ 有田 芳生	男	現	いしばし みちひろ 石橋 みちひろ	男	現	えさき たかし えさき たかし	男	現	おおかわら まさこ 大河原 まさこ	女	元
	おの じろう 小野 次郎	男	現	かまたに かずや かまたに 一也	男	新	かわい たかのり かわい たかのり	男	元	こばやし まさお 小林 正夫	男	現
	しばた たくみ しばた 巧	男	現	たしろ かおる たしろ かおる	男	現	たなか なおき 田中 なおき	男	現	とどろき 利治 とどろき 利治	男	元
	なたにや まさよし なたにや 正義	男	現	なんば しゅうじ なんば 奨二	男	現	にしむら まさみ 西村 まさみ	女	現	はく しんくん 白 しんくん	男	現
	はまぐち まこと はまぐち 誠	男	新	ふじかわ しんいち 藤川 しんいち	男	新	ふじすえ けんぞう ふじすえ 健三	男	現	まえだ たけし 前田 たけし	男	現
	もりや たかし もりや たかし	男	新	やた わかこ やた わかこ	女	新						
支持なし	さの ひでみつ 佐野 秀光	男	新	ほんとう あまこ 本藤 あまこ	女	新						

投票結果に関する調

1 投票者数及び投票率

(注) 印は在外選挙人を含みません。

区分 選挙名	有権者数	男		女		計
		国内	在外	国内	在外	計
選挙区	投票者数	国内	106,772	107,297	214,069	
		在外	106	106	212	
		計	106,878	107,403	214,281	
		当日	43,747	42,609	86,356	
		期日前	11,494	11,490	22,984	
	投票率 (%)	不在者	513	439	952	
		在外	18	24	42	
		計	55,772	54,562	110,334	
	投票率 (%)	国内	52.22	50.83	51.52	
		在外	16.98	22.64	19.81	
		計	52.18	50.80	51.49	
	前回投票率 (%)		52.33	50.50	51.41	
	前回投票率との差 (%)		0.15	0.30	0.08	
	比例代表	投票者数	国内	43,740	42,603	86,343
在外			11,492	11,491	22,983	
不在者			513	439	952	
在外			18	24	42	
計			55,763	54,557	110,320	
投票率 (%)		国内	52.21	50.82	51.52	
		在外	16.98	22.64	19.81	
		計	52.17	50.80	51.48	
前回投票率 (%)			52.32	50.50	51.41	
前回投票率との差 (%)			0.15	0.30	0.07	

2 時刻別投票状況(当日)

(注) この表は在外選挙人を含みません。

区分 選挙区	投票者数	男		女		計
		国内	在外	国内	在外	計
選挙区	投票者数	9時00分	4,650	2,750	7,400	
		10時00分	9,250	6,650	15,900	
		11時00分	14,850	12,350	27,200	
		14時00分	25,550	23,000	48,550	
		16時00分	31,000	28,250	59,250	
		18時00分	36,400	34,950	71,350	
		19時30分	40,650	39,300	79,950	
		20時(確定)	43,747	42,609	86,356	
	投票率 (%)	9時00分	4.36	2.56	3.46	
		10時00分	8.66	6.20	7.43	
		11時00分	13.91	11.51	12.71	
		14時00分	23.93	21.44	22.68	
		16時00分	29.03	26.33	27.68	
		18時00分	34.09	32.57	33.33	
		19時30分	38.07	36.63	37.35	
		20時(確定)	40.97	39.71	40.34	

投票結果に関する調

3 投票区別投票者数

(注) 印は在外選挙人を含みません。

投票区	投票所名称	当日有権者数			選挙名	投票者数			投票率 (%)		
		男	女	計		男	女	計	男	女	計
1	市立なでしこ公民館	2,025	2,131	4,156	選挙区	1,011	992	2,003	49.93	46.55	48.20
					比例代表	1,011	992	2,003	49.93	46.55	48.20
2	県立平塚工科高等学校	1,362	1,463	2,825	選挙区	676	700	1,376	49.63	47.85	48.71
					比例代表	676	700	1,376	49.63	47.85	48.71
3	市立なでしこ小学校	1,969	2,022	3,991	選挙区	932	922	1,854	47.33	45.60	46.45
					比例代表	932	922	1,854	47.33	45.60	46.45
4	なぎさふれあいセンター	2,129	2,318	4,447	選挙区	1,086	1,182	2,268	51.01	50.99	51.00
					比例代表	1,086	1,182	2,268	51.01	50.99	51.00
5	市立花水公民館	2,261	2,447	4,708	選挙区	1,075	1,112	2,187	47.55	45.44	46.45
					比例代表	1,074	1,112	2,186	47.50	45.44	46.43
6	JAビルかながわ	1,931	2,117	4,048	選挙区	968	1,052	2,020	50.13	49.69	49.90
					比例代表	968	1,052	2,020	50.13	49.69	49.90
7	港ベイサイドホール	1,684	1,686	3,370	選挙区	722	717	1,439	42.87	42.53	42.70
					比例代表	722	717	1,439	42.87	42.53	42.70
8	市立太洋中学校	1,821	1,912	3,733	選挙区	815	814	1,629	44.76	42.57	43.64
					比例代表	815	814	1,629	44.76	42.57	43.64
9	市立港小学校	1,402	1,552	2,954	選挙区	595	619	1,214	42.44	39.88	41.10
					比例代表	595	619	1,214	42.44	39.88	41.10
10	市立松原小学校	3,498	3,353	6,851	選挙区	1,315	1,192	2,507	37.59	35.55	36.59
					比例代表	1,315	1,192	2,507	37.59	35.55	36.59
11	平塚市役所	1,883	1,977	3,860	選挙区	593	574	1,167	31.49	29.03	30.23
					比例代表	593	574	1,167	31.49	29.03	30.23
12	市立中原中学校	3,050	2,987	6,037	選挙区	1,164	1,100	2,264	38.16	36.83	37.50
					比例代表	1,164	1,099	2,263	38.16	36.79	37.49
13	市立崇善小学校	3,466	3,516	6,982	選挙区	1,206	1,122	2,328	34.80	31.91	33.34
					比例代表	1,206	1,122	2,328	34.80	31.91	33.34
14	平塚栗原ホーム	1,852	2,003	3,855	選挙区	824	861	1,685	44.49	42.99	43.71
					比例代表	823	861	1,684	44.44	42.99	43.68
15	市立富士見小学校	1,849	1,817	3,666	選挙区	697	631	1,328	37.70	34.73	36.22
					比例代表	697	631	1,328	37.70	34.73	36.22
16	市立春日野中学校	2,590	2,718	5,308	選挙区	1,133	1,135	2,268	43.75	41.76	42.73
					比例代表	1,133	1,135	2,268	43.75	41.76	42.73
17	県立平塚看護専門学校	1,573	1,610	3,183	選挙区	697	674	1,371	44.31	41.86	43.07
					比例代表	697	674	1,371	44.31	41.86	43.07
18	南原自治会館	2,117	2,088	4,205	選挙区	876	838	1,714	41.38	40.13	40.76
					比例代表	876	838	1,714	41.38	40.13	40.76
19	市立中原小学校	2,088	2,240	4,328	選挙区	943	931	1,874	45.16	41.56	43.30
					比例代表	943	931	1,874	45.16	41.56	43.30
20	市立大原公民館	2,044	2,064	4,108	選挙区	819	804	1,623	40.07	38.95	39.51
					比例代表	819	804	1,623	40.07	38.95	39.51
21	市立大野中学校	2,029	2,126	4,155	選挙区	803	795	1,598	39.58	37.39	38.46
					比例代表	801	795	1,596	39.48	37.39	38.41
22	市立真土小学校	1,473	1,421	2,894	選挙区	516	485	1,001	35.03	34.13	34.59
					比例代表	516	485	1,001	35.03	34.13	34.59
23	市立八幡公民館	1,746	1,675	3,421	選挙区	702	612	1,314	40.21	36.54	38.41
					比例代表	702	612	1,314	40.21	36.54	38.41
24	市立八幡小学校	2,097	1,787	3,884	選挙区	821	699	1,520	39.15	39.12	39.13
					比例代表	821	699	1,520	39.15	39.12	39.13
25	市立大野小学校	2,693	2,356	5,049	選挙区	893	795	1,688	33.16	33.74	33.43
					比例代表	893	795	1,688	33.16	33.74	33.43
26	市立神田公民館	3,148	3,096	6,244	選挙区	1,124	1,036	2,160	35.71	33.46	34.59
					比例代表	1,124	1,036	2,160	35.71	33.46	34.59

投票結果に関する調

3 投票区別投票者数

(注) 印は在外選挙人を含みません。

投票区	投票所名称	当日有権者数			選挙名	投票者数			投票率 (%)		
		男	女	計		男	女	計	男	女	計
27	市立大神公民館	2,370	2,240	4,610	選挙区	917	832	1,749	38.69	37.14	37.94
					比例代表	917	832	1,749	38.69	37.14	37.94
28	県営横内団地集会所	1,631	1,782	3,413	選挙区	640	678	1,318	39.24	38.05	38.62
					比例代表	640	677	1,317	39.24	37.99	38.59
29	市立城島公民館	1,692	1,709	3,401	選挙区	755	745	1,500	44.62	43.59	44.10
					比例代表	755	745	1,500	44.62	43.59	44.10
30	市立豊田小学校	2,291	2,298	4,589	選挙区	908	909	1,817	39.63	39.56	39.59
					比例代表	908	909	1,817	39.63	39.56	39.59
31	市立金田公民館	4,346	4,349	8,695	選挙区	1,801	1,772	3,573	41.44	40.74	41.09
					比例代表	1,801	1,772	3,573	41.44	40.74	41.09
32	市立松延小学校	4,296	4,390	8,686	選挙区	1,747	1,735	3,482	40.67	39.52	40.09
					比例代表	1,747	1,735	3,482	40.67	39.52	40.09
33	市立山城中学校	2,669	2,594	5,263	選挙区	1,037	983	2,020	38.85	37.90	38.38
					比例代表	1,037	983	2,020	38.85	37.90	38.38
34	市立勝原小学校	2,183	2,218	4,401	選挙区	1,006	994	2,000	46.08	44.82	45.44
					比例代表	1,004	994	1,998	45.99	44.82	45.40
35	市立旭小学校	2,631	2,657	5,288	選挙区	1,030	1,007	2,037	39.15	37.90	38.52
					比例代表	1,030	1,007	2,037	39.15	37.90	38.52
36	市立吉沢小学校	1,614	1,657	3,271	選挙区	705	674	1,379	43.68	40.68	42.16
					比例代表	705	674	1,379	43.68	40.68	42.16
37	市立土屋公民館	1,144	1,175	2,319	選挙区	491	456	947	42.92	38.81	40.84
					比例代表	491	456	947	42.92	38.81	40.84
38	市立金目公民館	2,014	1,925	3,939	選挙区	716	653	1,369	35.55	33.92	34.76
					比例代表	716	653	1,369	35.55	33.92	34.76
39	市立金旭中学校	2,524	2,492	5,016	選挙区	946	886	1,832	37.48	35.55	36.52
					比例代表	946	886	1,832	37.48	35.55	36.52
40	市立みずほ小学校	2,527	2,428	4,955	選挙区	1,006	941	1,947	39.81	38.76	39.29
					比例代表	1,005	940	1,945	39.77	38.71	39.25
41	市立岡崎小学校	3,094	3,093	6,187	選挙区	1,289	1,283	2,572	41.66	41.48	41.57
					比例代表	1,289	1,283	2,572	41.66	41.48	41.57
42	市立相模小学校	1,468	1,384	2,852	選挙区	547	556	1,103	37.26	40.17	38.67
					比例代表	548	556	1,104	37.33	40.17	38.71
43	市立旭南公民館	2,935	3,196	6,131	選挙区	1,253	1,353	2,606	42.69	42.33	42.51
					比例代表	1,253	1,353	2,606	42.69	42.33	42.51
44	市立横内小学校	1,892	1,789	3,681	選挙区	715	648	1,363	37.79	36.22	37.03
					比例代表	715	647	1,362	37.79	36.17	37.00
45	市立旭北公民館	2,251	2,222	4,473	選挙区	921	880	1,801	40.92	39.60	40.26
					比例代表	921	880	1,801	40.92	39.60	40.26
46	ふじみ野自治会館	911	971	1,882	選挙区	545	561	1,106	59.82	57.78	58.77
					比例代表	545	561	1,106	59.82	57.78	58.77
47	市立神明中学校	2,110	1,948	4,058	選挙区	807	782	1,589	38.25	40.14	39.16
					比例代表	807	782	1,589	38.25	40.14	39.16
48	市立大野公民館	2,399	2,298	4,697	選挙区	959	887	1,846	39.97	38.60	39.30
					比例代表	958	885	1,843	39.93	38.51	39.24
期日前投票					選挙区	11,494	11,490	22,984			
					比例代表	11,492	11,491	22,983			
不在者投票					選挙区	513	439	952			
					比例代表	513	439	952			
在外投票	106	106	212		選挙区	18	24	42	16.98	22.64	19.81
					比例代表	18	24	42	16.98	22.64	19.81
合計	106,878	107,403	214,281		選挙区	55,772	54,562	110,334	52.18	50.80	51.49
					比例代表	55,763	54,557	110,320	52.17	50.80	51.48

投票結果に関する調

4 期日前投票所別投票者数

(注)この表は在外選挙人を含みません。

選挙区	月日	曜	全 体			別館仮設事務室			金目公民館			神田公民館		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
選挙区	6月23日	木	209	179	388	209	179	388						
	6月24日	金	302	280	582	302	280	582						
	6月25日	土	508	391	899	508	391	899						
	6月26日	日	598	495	1,093	598	495	1,093						
	6月27日	月	373	348	721	373	348	721						
	6月28日	火	300	259	559	300	259	559						
	6月29日	水	322	370	692	322	370	692						
	6月30日	木	356	371	727	356	371	727						
	7月1日	金	401	390	791	401	390	791						
	7月2日	土	730	657	1,387	730	657	1,387						
	7月3日	日	1,583	1,463	3,046	975	845	1,820	261	255	516	347	363	710
	7月4日	月	759	748	1,507	510	484	994	113	115	228	136	149	285
	7月5日	火	853	962	1,815	571	651	1,222	141	152	293	141	159	300
	7月6日	水	963	1,124	2,087	700	807	1,507	117	123	240	146	194	340
	7月7日	木	952	1,034	1,986	664	696	1,360	147	180	327	141	158	299
	7月8日	金	889	1,096	1,985	624	717	1,341	120	181	301	145	198	343
	7月9日	土	1,396	1,323	2,719	851	769	1,620	272	264	536	273	290	563
		計	11,494	11,490	22,984	8,994	8,709	17,703	1,171	1,270	2,441	1,329	1,511	2,840
		比例代表	11,492	11,491	22,983	8,992	8,710	17,702	1,171	1,270	2,441	1,329	1,511	2,840

5 代理投票及び点字投票

(1)代理投票

選挙名	区分	期日前投票所における代理投票	当日投票所における代理投票	選挙人の属する本市の選管委員長に対してなした不在者投票の代理投票	合 計
選挙区		85	56	0	141
比例代表		92	59	0	151

(2)点字投票

選挙名	区分	期日前投票所における点字投票	当日投票所における点字投票	合 計
選挙区		15	11	26
比例代表		15	11	26

投票結果に関する調

6 不在者投票用紙の請求、交付及び投票

(1) 全体

区分 選挙名	投票用紙の請求				交 付					投 票		
	直 接		郵便等	計	直接	郵送	計	交付を 拒絶し たもの	合計	投票 した者	投票し なかった 者	計
	本人	代理人										
選挙区	62	259	673	994	249	745	994	0	994	952	42	994
比例代表	62	259	673	994	249	745	994	0	994	952	42	994

- 1 「直接」の「本人」には、使者によるもの(郵便等投票用紙の請求書を使者が届け出た場合を含む。)も算入する。
- 2 郵便等により請求したものについては、請求者が本人であるか代理人であるかを問わず、「郵便等」に算入する。
- 3 「直接」の「代理人」には、選挙人からの依頼により指定施設の長(船長、特定国外派遣組織の長を含む)又はその代理人が直接に請求をしたものを算入する。

(2) 郵便等投票(法第49条第2項該当)

区分 選挙名	投票用紙の請求				交 付					投 票		
	直 接		郵便等	合計	直接	郵送	計	交付を 拒絶し たもの	合計	投票 した者	投票し なかった 者	計
	本人	代理人										
選挙区	1		34	35		35	35	0	35	35	0	35
比例代表	1		34	35		35	35	0	35	35	0	35

(3) 船員の不在者投票

区分 選挙名	指定港における 不在者投票			船舶内における 不在者投票			洋上投票		
	投票用 紙等の 請求	交 付	投票 者数	投票用 紙等の 請求	交 付	投票 者数	投票送 信用紙 の請求	交 付	投票 者数
選挙区			0	7	7	7			0
比例代表			0	7	7	7			0

(4) 南極地域調査組織に属する選挙人の不在者投票

区分 選挙名	投票送 信用紙 の請求	交 付	投票 者数
選挙区			0
比例代表			0

(5) 特定国外派遣組織に属する選挙人の不在者投票

区分 選挙名	投票用 紙等の 請求	交 付	投票 者数
選挙区	0	0	0
比例代表	0	0	0

投票結果に関する調

7 期日前投票者及び不在者投票者の事由

(1) 事由別期日前投票者数

選挙名	期日前投票者数					
	法第48条の2第1項					計
	第1号 該当者	第2号 該当者	第3号 該当者	第4号 該当者	第5号 該当者	
	職務に従事	用務で旅行	疾 病	交通至難 の島等	区域外居住	
選挙区	10,033	12,114	745		92	22,984
比例代表	10,031	12,115	745		92	22,983

(2) 事由別不在者投票者数

選挙名	不在者投票者数					
	法第48条の2第1項					小 計
	第1号 該当者	第2号 該当者	第3号 該当者	第4号 該当者	第5号 該当者	
	職務に従事	用務で旅行	疾 病	交通至難 の島等	区域外居住	
選挙区	136	19	670		92	917
比例代表	136	19	670		92	917

選挙名	不在者投票者数							
	法第49条						小 計	計
	第2項該当者		第4項 該当者	第7項 該当者	第8項 該当者			
	郵便等投票	うち第3項 該当者 (代理記載)	国外投票	洋上投票	南極投票			
選挙区	35	5	0	0	0	35	952	
比例代表	35	5	0	0	0	35	952	

投票結果に関する調

8 不在者投票管理者別不在者投票数

区分 選挙名	選挙人の属する市の選管委員長に対してなしたもの	選挙人が所在・居住する地の市区町村の選管委員長に対してなしたもの	船長に対してなしたもの	病院長、老人ホームの長、国立保養所長、援護施設又は保護施設の長に対してなしたもの	刑事施設の長、警察留置場の留置業務管理者に対してなしたもの	少年院の長又は婦人補導院の長に対してなしたもの	特定国外派遣組織の長に対してなしたもの	南極地域調査組織の長に対してなしたもの
選挙区	1	240	7	663	4	2	0	0
比例代表	1	240	7	663	4	2	0	0

区分 選挙名	上記内訳の計	(郵便等投票)	+
選挙区	917	35	952
比例代表	917	35	952

9 期日前投票及び不在者投票をした者の割合

区分 選挙名	投票者総数	期日前投票		不在者投票	
		投票者数	投票者総数に占める割合(%)	投票者数	投票者総数に占める割合(%)
選挙区	110,334	22,984	20.83	952	0.86
比例代表	110,320	22,983	20.83	952	0.86

10 不在者投票の受理・不受理

区分 選挙名	投票管理者において受理と決定し、かつ拒否の決定をしなかったもの	投票管理者において不受理又は拒否と決定したもの			合計
		開票管理者において受理と決定したもの	開票管理者において不受理と決定したもの	計	
選挙区	952	0	0	0	952
比例代表	952	0	0	0	952

投票結果に関する調

11 在外選挙人の投票用紙の請求、交付及び投票

選挙名	投票用紙等の請求件数						投票用紙等の交付件数					
	郵便等 投票	国内に おける 投票	うち選挙 当日の 投票	うち 期日前 投票	うち 不在者 投票	計	郵便等 投票	国内に おける 投票	うち選挙 当日の 投票	うち 期日前 投票	うち 不在者 投票	計
選挙区	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4
比例代表	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4

選挙名	投票者数						
	在外公 館投票	郵便等 投票	国内に おける 投票	うち選挙 当日の 投票	うち 期日前 投票	うち 不在者 投票	計
選挙区	38	0	4	0	4	0	42
比例代表	38	0	4	0	4	0	42

12 在外投票の受理・不受理

選挙名	投票管理者にお いて受理と決定 し、かつ拒否の決 定をしなかったも の	投票管理者において不受理 又は拒否と決定したもの			期日前投票及び 選挙当日の投票 所における投票	合計
		開票管理者にお いて受理と決定し たもの	開票管理者にお いて不受理と決 定したもの	計		
選挙区	38	0	0	0	4	42
比例代表	38	0	0	0	4	42

投票結果に関する調

13 投票率の推移

回数	執行年月日	投票率 (%)						備考
		選挙区 (地方区)			比例代表(全国区)			
		男	女	計	男	女	計	
第1回	昭和22年 4月20日	71.80	57.25	64.14	71.80	57.25	64.14	参議院議員選挙法制定
第2回	昭和25年 6月 4日	71.01	61.39	66.00	71.01	61.39	66.00	公職選挙法制定
第3回	昭和28年 4月24日	62.88	55.39	58.99	62.88	55.39	58.99	
第4回	昭和31年 7月 8日	55.97	44.36	49.99	55.96	44.35	49.97	
第5回	昭和34年 6月 2日	62.08	56.23	59.09	62.07	56.23	59.08	
第6回	昭和37年 7月 1日	69.36	65.57	67.45	69.35	65.56	67.44	
第7回	昭和40年 7月 4日	66.78	64.69	65.74	66.77	64.67	65.73	
補選	昭和42年 2月12日	31.46	22.31	26.97				
第8回	昭和43年 7月 7日	61.12	59.57	60.37	61.12	59.57	60.37	
第9回	昭和46年 6月27日	53.94	54.18	54.06	53.93	54.18	54.05	
第10回	昭和49年 7月 7日	68.19	68.16	68.18	68.19	68.15	68.17	
第11回	昭和52年 7月10日	62.67	61.87	62.28	62.67	61.86	62.28	
第12回	昭和55年 6月22日	73.17	73.74	73.45	73.15	73.70	73.42	衆参同日選挙
第13回	昭和58年 6月26日	55.03	54.86	54.95	55.03	54.86	54.95	昭和57年公職選挙法改正 (拘束名簿式比例代表制)
第14回	昭和61年 7月 6日	65.84	67.64	66.72	65.79	67.61	66.68	衆参同日選挙
補選	昭和62年11月 1日	19.20	17.59	18.41				
第15回	平成元年 7月23日	58.56	58.90	58.72	58.55	58.90	58.72	
第16回	平成 4年 7月26日	42.08	40.87	41.48	42.07	40.86	41.48	
第17回	平成 7年 7月23日	38.77	38.28	38.53	38.77	38.28	38.53	
第18回	平成10年 7月12日	54.55	55.12	54.83	54.53	55.11	54.82	
第19回	平成13年 7月29日	52.58	54.42	53.49	52.56	54.40	53.47	平成12年公職選挙法改正 (非拘束名簿式比例代表制)
第20回	平成16年 7月11日	52.42	51.91	52.17	52.41	51.91	52.17	
補選	平成17年10月23日	29.35	27.77	28.57				
第21回	平成19年 7月29日	54.37	53.41	53.89	54.37	53.41	53.89	
補選	平成21年10月25日	25.79	22.26	24.03				
第22回	平成22年 7月11日	53.12	51.58	52.35	53.12	51.58	52.36	
第23回	平成25年 7月21日	52.33	50.50	51.41	52.32	50.50	51.41	
第24回	平成28年7月10日	52.18	50.80	51.49	52.17	50.80	51.48	

開票結果に関する調

1 参議院神奈川県選出議員選挙

(1) 候補者別得票数

届出 番号	ふりがな 候補者名	平塚市開票区		神奈川県計		
		得票数	得票率 (%)	得票総数	得票率 (%)	当落
1	あさか ゆか 由香	12,912	11.99	487,729	11.89	落
2	まやま ゆういち 真山 勇一	13,194	12.25	582,127	14.19	当
3	かたの えいじ 片野 えいじ	522	0.48	25,714	0.63	落
4	みうら のぶひろ 三浦 のぶひろ	20,117	18.68	629,582	15.35	当
5	みはら じゅんこ 三原 じゅん子	23,168	21.51	1,004,877	24.50	当
6	いき あいこ いき 愛子	586	0.54	21,611	0.53	落
7	にわ だい にわ 大	4,658	4.32	218,853	5.33	落
8	かねこ よういち かねこ 洋一	11,743	10.90	448,954	10.94	落
9	もり ひでお もり 森 ひでお	2,054	1.91	76,424	1.86	落
10	しみず たいち しみず 清水 太一	1,191	1.11	50,256	1.23	落
11	なかにし けんじ 中西 けんじ	16,932	15.72	524,070	12.77	当
12	さとう まさのり 佐藤 政則	630	0.58	32,113	0.78	落
計		107,707	100.00	4,102,310	100.00	
開票確定時刻		23時45分		5時25分		

(2) 開票結果内訳

区 分	平塚市開票区	神奈川県計
ア 得票総数	107,707	4,102,310
イ あん分の際切り捨てた票数	0	0
ウ いずれの候補者にも属しない票数	0	0
エ 有効投票数 (ア+イ+ウ)	107,707	4,102,310
オ 無効投票数	2,627	100,056
カ 投票総数 (エ+オ)	110,334	4,202,366
キ 持帰りと思われる票数	0	99
ク 不受理と決定した票数	0	15
ケ その他	0	-5
コ 投票者総数 (カ+キ+ク+ケ)	110,334	4,202,475
無効投票率 (%) (オ/カ)	2.38	2.38

開票結果に関する調

1 参議院神奈川県選出議員選挙

(3) 党派別得票数

党 派 名	平塚市開票区		神奈川県計	
	得票数	得票率 (%)	得票総数	得票率 (%)
自由民主党	23,168	21.51	1,004,877	24.50
民進党	24,937	23.15	1,031,081	25.13
公明党	20,117	18.68	629,582	15.35
日本共産党	12,912	11.99	487,729	11.89
おおさか維新の会	4,658	4.32	218,853	5.33
社会民主党	2,054	1.91	76,424	1.86
日本のこころを大切にする党	1,191	1.11	50,256	1.23
幸福実現党	586	0.54	21,611	0.53
支持政党なし	522	0.48	25,714	0.63
無所属	17,562	16.31	556,183	13.56
計	107,707	100.00	4,102,310	100.00

(4) 時刻別開票速報状況(平塚市開票区)

時 刻 \ 区 分	開票数	開票率 (%)
22時00分	12,000	10.88
22時30分	55,000	49.85
23時00分	104,000	94.26
23時30分	107,707	97.62
23時45分	110,334	100.00

確定

(5) 無効投票の内訳

無効投票の内訳	票 数
所定の用紙を用いないもの	0
候補者でない者又は候補者となることができない者の氏名を記載したもの	210
2人以上の候補者の氏名を記載したもの	2
被選挙権のない候補者の氏名を記載したもの	0
候補者の氏名のほか、他事を記載したもの	7
候補者の氏名を自書しないもの	0
候補者の何人を記載したかを確認し難いもの	22
白紙投票	1,478
単に雑事を記載したもの	339
単に記号、符号を記載したもの	196
単に政党名等を記載したもの	373
計	2,627

開票結果に関する調

2 参議院比例代表選出議員選挙

(1) 名簿届出政党等別得票数

届出番号	名簿届出政党等の名称	平塚市開票区		神奈川県計		全国計		
		得票数	得票率 (%)	得票数	得票率 (%)	得票数	得票率 (%)	当選者数
1	社会民主党	2,827.426	2.65	113,857.880	2.79	1,536,238.752	2.74	1
2	国民怒りの声	1,095.935	1.03	45,157.207	1.11	466,706.136	0.83	0
3	おおさか維新の会	7,239.829	6.77	317,558.717	7.77	5,153,584.348	9.20	4
4	公明党	16,254.094	15.21	497,623.910	12.18	7,572,960.308	13.52	7
5	日本共産党	13,611.290	12.73	508,913.414	12.46	6,016,194.559	10.74	5
6	幸福実現党	585.000	0.55	20,166.997	0.49	366,815.451	0.65	0
7	自由民主党	36,363.976	34.02	1,426,134.925	34.92	20,114,788.264	35.91	19
8	新党改革	1,155.210	1.08	49,399.808	1.21	580,653.416	1.04	0
9	日本のこころを大切に作る党	1,868.756	1.75	71,714.104	1.76	734,024.218	1.31	0
10	生活の党と山本太郎となかまたち	2,136.000	2.00	95,746.380	2.34	1,067,300.546	1.91	1
11	民進党	22,439.469	20.99	877,920.195	21.49	11,751,015.174	20.98	11
12	支持政党なし	1,313.000	1.23	60,260.000	1.48	647,071.670	1.16	0
計		106,889.985	100.00	4,084,453.537	100.00	56,007,352.842	100.00	48
開票確定時刻		2時41分		9時30分				

(2) 開票結果内訳

区 分	平塚市開票区	神奈川県計
ア 得票総数	106,889.985	4,084,453.537
イ あん分の際切り捨てた票数	0.015	0.463
ウ いずれの政党等・名簿登載者にも属しない票数	0	2
エ 有効投票数 (ア+イ+ウ)	106,890	4,084,456
オ 無効投票数	3,429	117,268
カ 投票総数 (エ+オ)	110,319	4,201,724
キ 持帰りと思われる票数	1	151
ク 不受理と決定した票数	0	13
ケ その他	0	-5
コ 投票者総数	110,320	4,201,883
無効投票率 (%) (オ/カ)	3.11	2.79

開票結果に関する調

2 参議院比例代表選出議員選挙

(3) 名簿登載者別得票数

届出政党等の名称	社会民主党			
名簿登載者氏名	平塚市	神奈川県	全 国	当落の別
吉田 ただとも	95.426	2,627.084	153,197.646	落
福島 みずほ	568.000	25,898.000	254,956.000	当
ますぐち 敏行	12.000	158.044	3,370.935	落
田山 英次	8.000	282.000	3,273.452	落
かつら川 悟	10.000	98.000	2,288.000	落
伊藤 よしき	17.000	388.628	6,368.048	落
しいの 隆	20.000	544.124	9,627.671	落
名簿登載者の得票数	730.426	29,995.880	433,081.752	
届出政党等の得票数	2,097.000	83,862.000	1,103,157.000	
合 計	2,827.426	113,857.880	1,536,238.752	

届出政党等の名称	国民怒りの声			
名簿登載者氏名	平塚市	神奈川県	全 国	当落
小林 節	159.727	7,723.130	78,272.321	落
円 より子	44.000	1,527.000	20,496.000	落
橋本 べん	10.000	105.000	3,042.000	落
渡辺 良弘	3.000	83.228	1,806.549	落
杉本 志乃	6.000	103.000	2,272.000	落
吉田 あき子	8.208	140.849	2,934.266	落
あらき 大樹	8.000	167.000	4,735.000	落
大西 サチエ	7.000	156.000	4,659.000	落
立川 みつあき	2.000	78.000	1,958.000	落
平野 道子	15.000	377.000	6,194.000	落
名簿登載者の得票数	262.935	10,460.207	126,369.136	
届出政党等の得票数	833.000	34,697.000	340,337.000	
合 計	1,095.935	45,157.207	466,706.136	

開票結果に関する調

2 参議院比例代表選出議員選挙

(3) 名簿登載者別得票数

届出政党等の名称	おおさか維新の会			
	平塚市	神奈川県	全 国	当落
片山 とらのすけ	291.733	9,611.294	194,902.646	当
あらと 英夫	22.000	656.000	11,090.715	落
石井 あきら	78.361	2,372.681	50,073.511	当
いしい みつこ	138.638	4,627.292	68,147.939	当
うさみ 孝二	12.000	328.822	9,755.728	落
梅村 さとし	5.000	479.088	37,570.460	落
ギブ 剛	39.000	1,338.000	43,679.000	落
串田 誠一	9.000	326.619	5,959.452	落
さかい 良和	11.000	375.000	22,553.000	落
島 さとし	16.000	489.073	12,677.059	落
鈴木 こうじ	16.727	590.995	33,518.987	落
鈴木 のぞむ	6.272	322.071	16,816.398	落
高橋 英明	15.098	373.410	8,562.659	落
中谷 ひろゆき	32.000	910.216	19,946.236	落
ヒグチ 俊一	16.000	316.266	17,626.598	落
三宅 博	34.000	1,275.134	23,021.802	落
矢野 よしあき	12.000	514.000	11,983.000	落
渡辺 よしみ	185.000	8,502.756	143,343.158	当
名簿登載者の得票数	939.829	33,408.717	731,228.348	
届出政党等の得票数	6,300.000	284,150.000	4,422,356.000	
合 計	7,239.829	317,558.717	5,153,584.348	

開票結果に関する調

2 参議院比例代表選出議員選挙

(3) 名簿登載者別得票数

届出政党等の名称	公明党			
	平塚市	神奈川県	全 国	当落
よこやま 信一	700.000	16,784.822	606,889.782	当
長沢 ひろあき	256.000	10,762.000	942,266.000	当
浜田 まさよし	255.000	8,832.391	388,477.691	当
熊野 せいし	25.000	1,183.000	605,223.000	当
谷あい 正明	37.000	1,838.000	478,174.000	当
あきの 公造	72.000	2,919.000	612,068.056	当
飯塚 栄治	16.000	250.000	2,440.545	落
栗岡 哲平	8.000	138.000	1,533.000	落
坂本 道応	13.000	303.000	3,377.000	落
佐藤 史成	9.600	297.782	3,226.109	落
高田 清久	9.000	253.000	3,497.000	落
高橋 秀明	24.388	509.054	5,878.053	落
竹内 真二	31.541	607.434	7,489.008	落
竹内 秀伸	11.565	332.427	4,334.064	落
千葉 宣男	13.000	380.000	2,560.000	落
星 英一郎	28.000	698.000	5,666.000	落
宮崎 勝	89.000	1,801.000	18,571.000	当
名簿登載者の得票数	1,598.094	47,888.910	3,691,670.308	
届出政党等の得票数	14,656.000	449,735.000	3,881,290.000	
合 計	16,254.094	497,623.910	7,572,960.308	

開票結果に関する調

2 参議院比例代表選出議員選挙

(3) 名簿登載者別得票数

届出政党等の名称	日本共産党			
	平塚市	神奈川県	全 国	当落
市田 忠義	191.000	5,581.000	77,348.000	当
田村 智子	104.000	3,016.802	49,113.832	当
大門 みきし	40.000	886.000	33,078.000	当
春名 なおあき	9.000	201.000	21,478.000	落
いせだ 良子	41.000	1,000.000	23,261.444	落
いわぶち 友	35.192	851.379	31,099.119	当
おくだ 智子	39.000	981.197	23,680.154	落
椎葉 かずゆき	131.000	6,328.000	13,228.000	落
たけだ 良介	8.000	310.000	23,938.968	当
石山 ひろゆき	19.000	486.081	7,136.077	落
和泉 信丈	1.000	61.000	972.000	落
伊藤 たつや	11.000	224.972	4,476.034	落
いわぶち 彩子	23.807	655.598	7,757.211	落
植本 かんじ	2.000	39.000	744.000	落
遠藤 ひでかず	2.000	65.000	1,492.000	落
岡田 正和	14.000	309.000	7,036.000	落
かまい 敏行	3.000	77.035	1,932.247	落
かみむら 泰稔	1.000	46.000	1,303.000	落
亀田 りょうすけ	6.000	97.000	2,254.031	落
唐沢 ちあき	5.000	118.000	3,528.000	落
熊谷 智	2.000	61.000	2,497.269	落
小池 一徳	18.000	505.000	7,070.000	落
小路 貴之	1.000	24.095	499.662	落
坂口 多美子	4.000	181.000	2,957.000	落
佐藤 こうへい	6.400	321.210	4,377.757	落
高木 みつひろ	3.000	100.000	3,147.000	落
高橋 わたる	7.512	98.511	2,257.881	落
にしざわ 博	6.000	168.021	3,661.795	落
原口 敏彦	3.000	120.000	2,184.000	落
藤本 ゆり	6.000	277.000	3,921.000	落
ふるた みちよ	20.000	566.000	7,921.000	落
まえさと 保	0.000	45.000	4,032.000	落
益田 牧子	0.000	95.000	1,786.000	落
松田 一志	5.000	91.000	1,931.000	落

開票結果に関する調

2 参議院比例代表選出議員選挙

(3) 名簿登載者別得票数

届出政党等の名称	日本共産党			
名簿登載者氏名	平塚市	神奈川県	全 国	当落
松本 隆	11.000	205.021	2,784.690	落
松山 きょうこ	9.000	185.000	2,376.359	落
みかじり 亮子	4.000	94.000	1,299.065	落
宮内 げん	4.000	74.000	1,189.000	落
山下 かい	8.000	160.000	4,579.000	落
山田 かずお	3.014	188.453	3,579.877	落
吉田 恭子	14.365	411.039	7,088.087	落
よしまた 洋	45.000	776.000	11,139.000	落
名簿登載者の得票数	866.290	26,080.414	417,134.559	
届出政党等の得票数	12,745.000	482,833.000	5,599,060.000	
合 計	13,611.290	508,913.414	6,016,194.559	

届出政党等の名称	幸福実現党			
名簿登載者氏名	平塚市	神奈川県	全 国	当落
釈 量子	65.000	1,920.328	28,579.839	落
七海 ひろこ	94.000	2,172.669	31,717.612	落
名簿登載者の得票数	159.000	4,092.997	60,297.451	
届出政党等の得票数	426.000	16,074.000	306,518.000	
合 計	585.000	20,166.997	366,815.451	

開票結果に関する調

2 参議院比例代表選出議員選挙

(3) 名簿登載者別得票数

届出政党等の名称	自由民主党			
名簿登載者氏名	平塚市	神奈川県	全 国	当落
中西 さとし	1,651.000	44,716.830	392,433.085	当
竹内 いさお	71.891	2,431.095	87,578.879	落
青山 繁晴	968.000	39,502.000	481,890.000	当
あぜもと 将吾	45.000	1,307.000	37,731.000	落
あだち まさし	245.663	8,405.843	139,046.148	当
足立 としゆき	124.336	5,427.047	293,799.343	当
伊藤 ようすけ	56.000	2,082.156	29,865.036	落
今井 絵理子	572.000	20,557.179	319,359.569	当
うと たかし	138.000	6,900.070	137,993.904	当
大江 やすひろ	33.000	1,055.000	53,731.000	落
小川 かつみ	147.000	4,474.119	130,101.514	当
片山 さつき	886.266	30,186.663	393,382.272	当
進藤 かねひこ	52.000	1,712.000	182,467.000	当
自見 はなこ	147.000	6,190.000	210,562.000	当
そのだ 修光	10.000	713.000	101,154.000	当
たかがい 恵美子	61.000	2,626.000	177,810.000	当
とくしげ 雅之	424.000	15,746.000	521,060.000	当
藤井 もとゆき	165.000	7,225.000	142,132.000	当
藤木 しんや	241.000	2,517.000	236,119.000	当
堀内 恒夫	161.000	5,885.000	84,597.000	落
増山 としかず	23.000	1,933.733	85,355.300	落
水おち 敏栄	74.000	3,286.000	114,485.000	当
宮島 よしふみ	134.000	6,805.000	122,833.000	当
山谷 えり子	521.000	16,086.695	249,844.289	当
山田 宏	175.820	7,182.495	149,833.925	当
名簿登載者の得票数	7,126.976	244,952.925	4,875,164.264	
届出政党等の得票数	29,237.000	1,181,182.000	15,239,624.000	
合 計	36,363.976	1,426,134.925	20,114,788.264	

開票結果に関する調

2 参議院比例代表選出議員選挙

(3) 名簿登載者別得票数

届出政党等の名称	新党改革			
名簿登載者氏名	平塚市	神奈川県	全 国	当落
あらい 広幸	73.000	2,436.702	63,757.510	落
平山 まこと	9.000	239.017	5,944.641	落
朝倉 秀雄	4.000	65.104	962.446	落
伊藤 じゅんこ	8.000	293.224	3,389.339	落
おおさか 佳巨	1.000	166.000	3,635.000	落
たなか だいすけ	4.045	107.913	3,049.338	落
福田 こうぞう	4.000	70.000	2,405.187	落
藤岡 かよこ	3.000	85.000	2,065.000	落
山田 太郎	678.165	29,368.848	291,188.955	落
名簿登載者の得票数	784.210	32,831.808	376,397.416	
届出政党等の得票数	371.000	16,568.000	204,256.000	
合 計	1,155.210	49,399.808	580,653.416	

届出政党等の名称	日本のことを大切に作る党			
名簿登載者氏名	平塚市	神奈川県	全 国	当落
中山 なりあき	238.000	7,637.000	77,884.000	落
西村 真悟	66.756	2,719.104	42,296.573	落
ボギー てどこん	100.000	2,622.000	35,235.000	落
やすえ くにお	41.000	1,175.000	12,948.000	落
矢作 直樹	37.000	1,092.000	10,363.645	落
名簿登載者の得票数	482.756	15,245.104	178,727.218	
届出政党等の得票数	1,386.000	56,469.000	555,297.000	
合 計	1,868.756	71,714.104	734,024.218	

届出政党等の名称	生活の党と山本太郎となかまたち			
名簿登載者氏名	平塚市	神奈川県	全 国	当落
青木 愛	238.000	8,298.000	109,050.000	当
北出 みか	21.000	704.000	11,349.000	落
すえつぐ 精一	12.000	525.380	11,878.546	落
姫井 由美子	39.000	1,246.000	16,116.000	落
日吉 雄太	35.000	956.000	9,862.000	落
名簿登載者の得票数	345.000	11,729.380	158,255.546	
届出政党等の得票数	1,791.000	84,017.000	909,045.000	
合 計	2,136.000	95,746.380	1,067,300.546	

開票結果に関する調

2 参議院比例代表選出議員選挙

(3) 名簿登載者別得票数

届出政党等の名称	民進党			
	平塚市	神奈川県	全 国	当落
有田 芳生	755.000	22,951.000	205,884.000	当
石橋 みちひろ	245.000	9,466.000	171,486.000	当
えさき たかし	208.000	7,588.626	184,187.226	当
大河原 まさこ	410.000	9,258.000	71,398.000	落
小野 次郎	92.000	3,825.000	46,213.000	落
かまたに 一也	18.000	743.000	26,717.000	落
かわい たかのり	335.000	10,552.000	196,023.000	当
小林 正夫	279.272	9,573.726	270,285.341	当
しばた 巧	25.000	3,025.000	73,166.000	落
たしろ かおる	331.000	7,954.000	113,571.000	落
田中 なおき	84.954	3,774.063	86,596.258	落
とどろき 利治	55.000	5,043.000	108,522.000	落
なたにや 正義	616.000	14,818.607	176,683.167	当
なんば 奨二	154.000	6,459.000	191,823.000	当
西村 まさみ	85.243	2,548.864	38,899.955	落
白 しんくん	74.000	4,423.000	138,813.000	当
はまぐち 誠	1,621.000	24,361.981	266,623.257	当
藤川 しんいち	242.000	5,929.177	113,045.051	落
ふじすえ 健三	395.000	12,698.000	143,188.000	当
前田 たけし	28.000	1,104.000	59,853.000	落
もりや たかし	128.000	5,776.151	102,208.919	落
矢田 わか子	370.000	19,628.000	215,823.000	当
名簿登載者の得票数	6,551.469	191,500.195	3,001,009.174	
届出政党等の得票数	15,888.000	686,420.000	8,750,006.000	
合 計	22,439.469	877,920.195	11,751,015.174	

届出政党等の名称	支持政党なし			
	平塚市	神奈川県	全 国	当落
佐野 秀光	95.000	2,772.000	31,334.000	落
本藤 昭子	64.000	1,674.000	18,035.670	落
名簿登載者の得票数	159.000	4,446.000	49,369.670	
届出政党等の得票数	1,154.000	55,814.000	597,702.000	
合 計	1,313.000	60,260.000	647,071.670	

開票結果に関する調

2 参議院比例代表選出議員選挙

(4)無効投票の内訳

無効投票の内訳	票数
所定の用紙を用いないもの	0
参議院名簿登載者でない者、公職の候補者となることができない参議院名簿登載者の氏名を記載したもの又は参議院名簿届出政党等以外の政党その他の政治団体の名称若しくは略称を記載したもの	628
参議院名簿の届出要件に該当していなかった政党その他の政治団体、参議院名簿の取下げの届出をした政党その他の政治団体又は参議院名簿を重ねて届け出ている政党その他の政治団体に係る参議院名簿登載者の氏名又はその名称若しくは略称を記載したもの	0
参議院名簿登載者の全員につき、抹消の事由が生じており又は除名、離党その他の事由により当該参議院名簿届出政党等に所属する者でなくなった旨の届出がされている場合の当該参議院名簿に係る政党その他の政治団体の名称又は略称を記載したもの	0
2以上の参議院名簿登載者の氏名又は2以上の参議院名簿届出政党等の名称若しくは略称を記載したもの	4
1人の参議院名簿登載者の氏名及び当該参議院名簿登載者に係る参議院名簿届出政党等以外の参議院名簿届出政党等の名称又は略称を記載したもの	3
被選挙権のない参議院名簿登載者の氏名を記載したもの	0
参議院名簿登載者の氏名又は参議院名簿届出政党等の名称及び略称のほか、他事を記載したもの	17
参議院名簿登載者の氏名又は参議院名簿届出政党等の名称若しくは略称を自書しないもの	0
参議院名簿登載者の何人又は参議院名簿届出政党等のいずれを記載したかを確認し難いもの	251
白紙投票	1,834
単に雑事を記載したもの	431
単に記号、符号を記載したもの	261
計	3,429

選挙公営に関する調

1 ポスター掲示場

(1) 登録者及び面積別設置数

選挙人名簿登録者数 面積 区分	1千人以上5千人未満			5千人以上1万人未満		計
	4km ² 未満	4km ² 以上 8km ² 未満	8km ² 以上	4km ² 未満	4km ² 以上	
投票所数	34	3	0	11	0	48
掲示場設置数	238	24	0	88	0	350

(2) 設置箇所の内訳

公共用地				私有地			計
公園	道路	学校	その他	企業等	寺社	その他	
123	21	69	67	32	13	25	350

2 公営施設使用の個人演説会等

区 分			法第161条第1項第1号		同条第1項第2号	同条第1項第3号	計
			学校	公民館	公会堂	選管指定施設	
施設数			87	26	1	9	123
使用度数	選挙区	個人演説会 (うち公費負担)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
		個人演説会 (うち公費負担)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

3 選挙公報

(1) 配布状況

新聞折込み			直接郵送 部数	寮等配布 部数	補完場所 補完部数	公報の規格及び頁数
折込み日 (曜日)	折込み新聞紙 (50音順)	折込み 部数				
7月2日 (土)	朝日、神奈川、産 経、東京、日本経 済、毎日、読売	84,200	243	640	2,550	選挙区: ブランケット 4頁 比例代表: ブランケット 8頁

(2) 補完場所の内訳

市 施 設			その他		計
市役所・ 分庁舎	公民館	その他	農協・漁協	その他	
4	26	12	9	1	52

投・開票所及び投・開票管理者等に関する調

1 投票所及び開票所

(1)投票所及び投票区域

投票区	建物の名称	所在地	投票区域
1	平塚市立なでしこ公民館 図書室	撫子原12番54号	花水台、撫子原、唐ヶ原
2	県立平塚工科高等学校 体育館	黒部丘12番7号	黒部丘
3	平塚市立なでしこ小学校 体育館	花水台42番1号	董平、虹ヶ浜
4	なぎさふれあいセンター 体育館	袖ヶ浜20番1号	龍城ヶ丘、袖ヶ浜
5	平塚市立花水公民館 会議室	桃浜町34番34号	桃浜町、松風町
6	JAビルかながわ 2階ミーティングスペース	八重咲町3番3号	八重咲町、代官町
7	湘南バンク港ベイサイドホール 玄関ホール	夕陽ヶ丘66番1号	夕陽ヶ丘、久領堤
8	平塚市立太洋中学校 3号館1階被服室	高浜台7番1号	高浜台、千石河岸
9	平塚市立港小学校 体育館	夕陽ヶ丘22番1号	幸町、札場町
10	平塚市立松原小学校 体育館1階理科室	天沼7番10号	天沼、堤町、長瀬、中堂、馬入、老松町、八千代町 榎木町、馬入本町、須賀
11	平塚市役所 別館仮設事務室	浅間町12番1号	宮松町、浅間町、宮の前、宝町
12	平塚市立中原中学校 被服室	御殿4丁目5番1号	中原3丁目、御殿3丁目～4丁目、中原下宿
13	平塚市立崇善小学校 体育館	浅間町4番3号	錦町、見附町、紅谷町、明石町
14	平塚栗原ホーム 玄関ホール	立野町31番20号	豊原町、立野町、追分
15	平塚市立富士見小学校 体育館	中里10番1号	平塚1丁目～4丁目
16	平塚市立春日野中学校 体育館	中里33番1号	中里、上平塚、桜ヶ丘、平塚5丁目
17	県立平塚看護専門学校 新館玄関ホール	諏訪町20番12号	達上ヶ丘、諏訪町、富士見町
18	南原自治会館 集会室	南原2丁目16番12号	南原1丁目～4丁目
19	平塚市立中原小学校 体育館1階理科室	御殿2丁目8番9号	御殿1丁目～2丁目、中原2丁目16番～26番
20	平塚市立大原公民館 A・B会議室	大原1番15号	新町、大原、中原1丁目、中原2丁目1番～15番
21	平塚市立大野中学校 体育館	東中原1丁目12番1号	東中原1丁目～2丁目
22	平塚市立真土小学校 体育館1階図工室	西真土4丁目3番1号	西真土1丁目～4丁目
23	平塚市立八幡公民館 会議室	西八幡1丁目10番22号	西八幡1丁目～4丁目
24	平塚市立八幡小学校 体育館特別教室	東八幡3丁目8番1号	東八幡1丁目～5丁目
25	平塚市立大野小学校 体育館	東真土2丁目1番1号	四之宮3丁目～6丁目、東真土2丁目1番～4番
26	平塚市立神田公民館 集会室	田村3丁目12番5号	田村1丁目～3丁目・5丁目・7丁目、四之宮7丁目
27	平塚市立大神公民館 大ホール	大神2391番地の1	大神、吉際
28	県営横内団地集会所 ホール室	横内3130番地	横内3057番地・3068番地・3130番地・3227番地～3236番地・3773番地以降

投・開票所及び投・開票管理者等に関する調

1 投票所及び開票所

(1)投票所及び投票区域

投票区	建物の名称	所在地	投票区域
29	平塚市立城島公民館 集会室	小鍋島271番地の1	城所、下島、大島、小鍋島
30	平塚市立豊田小学校 体育館	豊田宮下552番地	北豊田、豊田打間木、豊田小嶺、豊田平等寺、豊田本郷、豊田宮下、東豊田、南豊田
31	平塚市立金田公民館 体育館	入野108番地の1	入野、寺田縄、長持、飯島、入部
32	平塚市立松延小学校 体育館	纏226番地	徳延、纏
33	平塚市立山城中学校 体育館	高村166番地	高根、万田
34	平塚市立勝原小学校 体育館1階第2音楽室	高村45番地	出縄、高村
35	平塚市立旭小学校 体育館1階図工室	河内307番地	公所、日向岡1丁目～2丁目
36	平塚市立吉沢小学校 体育館	上吉沢465番地	上吉沢、下吉沢、めぐみが丘1丁目～2丁目
37	平塚市立土屋公民館 集会室	土屋1864番地の1	土屋
38	平塚市立金目公民館 図書室	南金目966番地	南金目、千須谷、片岡1033番地～1061番地
39	平塚市立金旭中学校 2棟1階第2音楽室	広川12番地	片岡(1033番地～1061番地を除く)、広川
40	平塚市立みずほ小学校 体育館	北金目2丁目39番1号	北金目、北金目1丁目～4丁目、真田、真田1丁目～3丁目
41	平塚市立岡崎小学校 体育館	岡崎3430番地	岡崎
42	平塚市立相模小学校 体育館	田村6丁目9番1号	田村4丁目・6丁目・8丁目・9丁目
43	平塚市立旭南公民館 大ホール	山下1096番地の1	山下
44	平塚市立横内小学校 体育館1階図工室	横内2687番地	横内401番地～3772番地(3057番地・3068番地・3130番地・3227番地～3236番地を除く)
45	平塚市立旭北公民館 会議室	河内440番地	河内、根坂間
46	ふじみ野自治会館 2階集会室	ふじみ野1丁目23番11号	ふじみ野1丁目～2丁目
47	平塚市立神明中学校 被服室	四之宮1丁目10番1号	四之宮1丁目～2丁目
48	平塚市立大野公民館 ホール	東真土2丁目12番1号	東真土1丁目～4丁目(東真土2丁目1番～4番を除く)

投・開票所及び投・開票管理者等に関する調

1 投票所及び開票所

(2) 期日前投票所

建物の名称	所在地	設置期間	投票時間	不在者投票 場所併設
平塚市役所 別館仮設事務室	平塚市浅間町12番1号	平成28年6月23日 ～ 平成28年7月9日	8時30分 ～ 20時00分	有
平塚市立金目公民館 図書室	平塚市南金目966番地	平成28年7月3日 ～ 平成28年7月9日	9時00分 ～ 18時00分	有
平塚市立神田公民館 会議室	平塚市田村3丁目12番5号	平成28年7月3日 ～ 平成28年7月9日	9時00分 ～ 18時00分	有

(3) 開票所

開票所の名称	所在地	開閉時刻	備 考
ひらつかアリーナ (ひらつか サン・ライフアリーナ)	平塚市中堂246番地の1	21時00分 開始 2時41分 閉鎖(比例代表)	即日開票

(4) 投・開票所に使用した施設の内訳

区 分	施 設 数								借上げ料 を要した 施設数
	市役所	学校	公会堂	公民館	体育館 (学校以外 のもの)	集会施設	その他	計	
投票所	1	27	0	13	1	4	2	48	3
期日前 投票所	1	0	0	2	0	0	0	3	0
開票所	0	0	0	0	1	0	0	1	1

投・開票所及び投・開票管理者等に関する調

2 投票管理者及び開票管理者等

(1)投票管理者及び職務代理人一覧

投票区	投票管理者	投票管理者職務代理人
1	熊川 泰成	横尾 昭
2	岩崎 浩臣	小峰 直子
3	原 正	坂田 剛
4	浦田 稔雄	柏木 尚夫
5	平井 悟	曾我 生郎
6	田丸 勝巳	山口 洋一
7	阿部 洋千	柳川 喜男
8	武井 敬	岩田 浩二
9	下田 宏	小林 裕治
10	内田 徹	藤田 忠義
11	河野 滋之	白井 純人
12	荒 正夫	井澤 映子
13	石塚 誠一郎	森 好宏
14	高橋 孝祥	山崎 規彰
15	三田 浩史	鈴木 雄二郎
16	中戸川 泰彦	小長井 大作
17	古矢 守	小澤 雄一
18	土屋 真人	高橋 哲也
19	遠藤 正人	尾崎 弘幸
20	金子 博文	磯部 達男
21	高倉 謙一	河合 薫
22	伊東 俊夫	石川 泉
23	津田 勝稔	馬島 啓一
24	小泉 一郎	相原 一哉
25	石川 真人	池田 良成
26	岡田 博	高梨 里志
27	舛田 裕之	相原 輝雄
28	武井 隆	生沼 邦保
29	磯村 正之	門倉 恵子
30	山田 透	鎌田 安之

投票区	投票管理者	投票管理者職務代理人
31	諸星 一政	勝山 俊樹
32	間宮 芳夫	小田桐 聖
33	重田 昌巳	相澤 史幸
34	新倉 好人	須藤 大助
35	高橋 勇二	野上 正志
36	小泉 宏	若林 正興
37	石井 利昌	井上 光一
38	二見 博幸	柳泉 玲子
39	鈴木 千代治	渋谷 直樹
40	森 建巳	関野 良真
41	杉山 茂	八田 貴
42	杉森 宏	杉山 秀司
43	久保田 寛	吉澤 達夫
44	西ヶ谷 秀樹	堂道 誠
45	瀬戸 雅史	加藤 英樹
46	市川 豊	久保 利秋
47	舛水 稔巳	脇田 篤史
48	曾我 一章	伊礼 和美

投・開票所及び投・開票管理者等に関する調

2 投票管理者及び開票管理者等

(2) 期日前投票管理者及び職務代理者一覧

期日前投票所	月 日	投票管理者	投票管理者職務代理者
平塚市役所 別館仮設事務室	6月23日(木)	松崎 清子	武田 仁
	6月24日(金)	岩田 耕平	
	6月25日(土)	松崎 清子	
	6月26日(日)	出縄 喜文	
	6月27日(月)	松崎 清子	
	6月28日(火)	杉山 睦	
	6月29日(水)		
	6月30日(木)	岩田 耕平	
	7月1日(金)	杉山 睦	
	7月2日(土)	穂坂 光俊	
	7月3日(日)	岩田 耕平	
	7月4日(月)	出縄 喜文	
	7月5日(火)	陶山 豊彦	
	7月6日(水)	杉山 善彌	
	7月7日(木)	高梨 孝治	
	7月8日(金)	杉山 睦	
7月9日(土)	出縄 喜文		
平塚市立金目公民館 図書室	7月3日(日)	大野 守	鈴木 亨
	7月4日(月)		渡邊 亮子
	7月5日(火)	久永 逸雄	大部 優子
	7月6日(水)		宮川 優也
	7月7日(木)		縣 瑛時
	7月8日(金)	大野 守	萩原 あゆみ
	7月9日(土)		鈴木 亨
平塚市立神田公民館 会議室	7月3日(日)	山木 正	山田 泰
	7月4日(月)		豊島 崇文
	7月5日(火)		五島 秀和
	7月6日(水)		小瀬村 康浩
	7月7日(木)		高橋 寿夫
	7月8日(金)		永野 光康
	7月9日(土)		島津 恵一

(3) 開票管理者及び職務代理者一覧

選挙名	区分	開票管理者	開票管理者職務代理者
神奈川県選出議員選挙		松崎 清子	岩田 耕平
比例代表選出議員選挙		杉山 睦	出縄 喜文

投・開票所及び投・開票管理者等に関する調

2 投票管理者及び開票管理者等

(4)投票立会人数

投票所数	投票立会人数(実人数)	
	選挙管理委員会の選任した者	投票管理者の選任した者
48	96	0

(5)期日前投票立会人数

期日前投票所数	投票立会人数(実人数)	
	選挙管理委員会の選任した者	投票管理者の選任した者
3	49	0

(6)開票立会人数

区分 選挙名	開票立会人数				
	候補者届出政党の届出による者	候補者の届出による者	名簿届出政党等の届出による者	選挙管理委員会の選任した者	開票管理者の選任した者
選挙区	5	1		0	0
比例代表			6	0	0

区分 選挙名	党派別開票立会人数						
	公明党	自由民主党	社会民主党	幸福実現党	日本共産党	民進党	無所属
選挙区	1	1	0	0	1	2	1
比例代表	1	1	1	1	1	1	0

投・開票所及び投・開票管理者等に関する調

2 投票管理者及び開票管理者等

(7)投票管理者及び投票事務従事者数

投票管理者				投票事務従事者				合計
投票管理者	職務代理者	臨時に職務を管掌した者	計	選管書記	市職員	その他	計	
48	0	0	48	0	242	96	338	386

期日前投票管理者				期日前投票事務従事者				合計
投票管理者	職務代理者	臨時に職務を管掌した者	計	選管書記	市職員	その他	計	
11	0	0	11	3	32	43	78	89

(8)開票管理者及び開票事務従事者数

区分 選挙名	開票管理者				開票事務従事者			
	開票管理者	職務代理者	臨時に職務を管掌した者	計	選管書記	市職員	その他	計
選挙区	1			1	5 (5)	169 (31)	3 (3)	177 (39)
比例代表	1			1	5	223	3	231
計	2			2	5	361	3	369

()内は兼務者数

3 選挙管理委員及び事務局職員

(1)選挙管理委員

職名	氏名
委員長	松崎 清子
委員(委員長職務代理者)	杉山 睦
委員	出縄 喜文
委員	岩田 耕平

(2)選挙管理委員会事務局職員

職名	氏名	備考	職名	氏名	備考
事務局長	小川 喜久雄	専任	主管	小森谷 道大	併任
局長代理	武田 仁	専任	主査	築山 幸司	併任
主査	石丸 亮介	専任	主査	太田 貴之	併任
主査	大沢田 尊保	専任	主査	永原 崇史	併任
主事	田窪 佳祐	専任	主任	大橋 季恵	併任
主事	小泉 友里恵	専任			

参考資料

- 1 広報ひらつか
- 2 選挙公報
- 3 平塚市投票区域図

ひらつか

県立高浜高等学校(高浜台8-1)3年生の
(写真左から)古賀俊宏さん、清水萌里さん、今年
18歳になり選挙権
を得る3人は、7月
の参議院議員選挙
で初めての1票を
投じます。今号では、
若い世代の投票率を
上げるための取り組みを紹介します。



私の未来

その1票は

目次 1~3面…委ねるのではなく自らの手で…投票率
を上げる取り組みなどを紹介します。
4~7面…募集・お知らせ・健康と福祉・スポーツ
「子どもの健康」お知らせ掲示板など

8面…「写真リポート」[がんばれ湘南ベルマーレ]
「フォト歳時記」[市長ごらむ]
広報ひらつかのPDF版と電子書籍版やデジタルアーカイ
ブは、市ウェブからご覧いただけます。

●発行 平塚市 ●編集 秘書広報課
●法人番号 3000020142034
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
☎0463-23-1111 ㊟0463-23-9467

委ねるのではなく自らの手で

平成27年6月に公職選挙法が改正され、選挙権年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げられました。市では新たに有権者となる高校生らに、選挙を身近に感じてもらうため、出前講座や啓発活動をしています。

選挙管理委員会事務局 ☎21-8795

高浜高校の体育館で配られた資料に目を通し、説明に耳を傾ける生徒。同校では5月23日に市選挙管理委員会事務局の職員が、クイズを交えながら選挙の仕組みや投票の方法

法などを2・3年生46人に教える、出前講座がありました。「模擬投票などの体験を通して選挙に関心を持ち、身近に感じてもらうたいですね」と事務局の武田仁局長代理



出前講座ではクイズを出題し、考えながら選挙の仕組みを学びます

は話します。事務局では、市内の高校で模擬投票への協力や出前講座を実施するほか、18・29歳の若年層の期日前投票立会人を募集。10人の応募がありました。

若者の声を届ける

選挙権年齢が18歳以上に引き下げられた背景には、少子高齢化が進み、高齢者の人口の割合が増えている。一方、若者の人口の割合が減っていることが挙げられます。若年層の有権者数を増やすことで、若い

選挙をきっかけに関心を広げる

「投票は大人がするイメージ。選挙権を持つ実感が湧かない」と話すのは3年生の清水



清水 萌里さん

水萌里さん。「投票する気はあるけど、誰を選べばいいのか……」と困惑します。公益財団法人明るい選挙推進協会が平成25年に実施した意識調査では、20・30歳代の棄権理由は「政党の政策や候補者の人物像など、違いがよく分からなかったから」が19・2割と、若い世代では清水さんのように、選択肢に困る方が多くいます。また、「選



世代の意見が、国や市などの政策に、反映されやすい社会をつくるのが狙いです。同校3年生の古賀俊宏さんは「高齢者の福祉政策も重要ですが、待機児童などの子育て問題がニュースで取り上げられるなど、若い世代が後回しにされているように感じます」と不安を口にします。幼少のころに母親についていた投票所。7月の選挙では自分の意志で足を運ぶと言います。「僕たち若い世代と高齢者世代では、学校や社会で働く環境も変わっていると思いま



古賀 俊宏さん

す。1票を投じることで、当時と現在では生活環境が違うということに社会に伝えた」と意気込みます。

「投票する気はあるけど、誰を選べばいいのか……」と困惑します。公益財団法人明るい選挙推進協会が平成25年に実施した意識調査では、20・30歳代の棄権理由は「政党の政策や候補者の人物像など、違いがよく分からなかったから」が19・2割と、若い世代では清水さんのように、選択肢に困る方が多くいます。また、「選

進協会が平成25年に実施した意識調査では、20・30歳代の棄権理由は「政党の政策や候補者の人物像など、違いがよく分からなかったから」が19・2割と、若い世代では清水さんのように、選択肢に困る方が多くいます。また、「選

挙に関心がなかったから」が23・4割と最も多く、「仕事があったから」が22・2割、「適当な候補者がいなかったから」が21・3割と続きます。候補者を選ぶには、日頃からニュースを見るなど情報収集を知ることが大切です。しかし、時間をかけられないという方は、選挙公報や新聞記事など、政策がまとめられ、

20歳代の若者の投票率が低いのは、自分にとってリアルに感じる選択肢が見えず、候補者や政党を選別しようにも判断がつかないからではないでしょうか。物心ついた時から「ダメ」な政治という先入観を持つ若者らにとって、乗権こそがリアルな選択であっても不思議はありません。

文科科学省では、社会の問題を自分の問題として捉え、自ら判断し、行動していくための「主権者教育」を学校などに働きかけています。言い換えれば、選挙が「若者にとってリアルな選択を伴う行為になるため」には、ボランティア団体と学生らが交流する機会をより増やすなど、「自分が社会に関わる意味がある」と感じるための環境づくりをしなければならぬのです。

また、情報の発信源を気にすることもなく、インターネット情報だけで物事が「分かったつもり」になってしまったり、若者も少なくありません。投票するには一つの情報にとらわれず、物事を複眼的に見ることが大切です。

投票する候補者や政党を選べないという方は、候補者が身近なことに對して、どのような政策を提案しているかを少しだけでも調べてみてください。例えば結婚や出産、育児など、若い世代の男女が直面する問題は、その世代の投票率が上がらなければ議題になりません。解決は遠のいてしまいます。初めて選挙権を得た方は、誰に投票するか大いに迷いつつ、選挙に行く経験をしてみてください。思うような結果にならずとも、その経験は貴重なもので、次の投票に必ず生きてきます。今の自分が納得できる1票を投じてほしいですね。

主権者として社会に関わる

東海大学政治学科 秋本富雄准教授



「投票しやすい環境づくりは大人の責任」と話す秋本准教授

最近まで教育の現場では政治的中立が重視されてきたため、授業で政策課題を取り上げることがは及び腰でした。これからは、教育者が論点を整理し、若者とともに事実を確認し、公平なやり方で、議論を促す

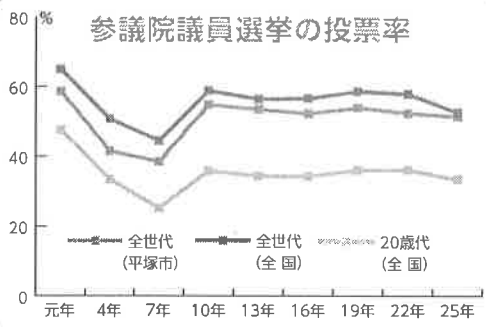
議論を促す

最近まで教育の現場では政治的中立が重視されてきたため、授業で政策課題を取り上げることがは及び腰でした。これからは、教育者が論点を整理し、若者とともに事実を確認し、公平なやり方で、議論を促す

議題になりません。解決は遠のいてしまいます。初めて選挙権を得た方は、誰に投票するか大いに迷いつつ、選挙に行く経験をしてみてください。思うような結果にならずとも、その経験は貴重なもので、次の投票に必ず生きてきます。今の自分が納得できる1票を投じてほしいですね。

30%台で推移する低い投票率

参議院議員選挙の投票率は平成4年以降、全世代ではほとんどが50%台に対し、20歳代は30%台で推移しています。20歳代は他世代と比べ、極めて低い投票率です。



「た情報に目を通すのも一つの手段です。」

新たに5000人の有権者

3年生の赤石澤春奈さんは「私たちが3年生の中では、7月の選挙で選挙権を持っていく人は少数です。しかし少数の私たちが投票することで、友達との会話で選挙の話題が出るはず。周りの環境から変えていけば、政治や選挙に関心を持つ人たちも増えて来ると思います」と話します。

高校3年生でも、7月の選挙では投票できる生徒とできない生徒がいます。7月10日の選挙は、翌11日までに18歳の誕生日を迎える方が新たに選挙権を得ることになります。市内では、新たにおよそ5000人が有権者になると予想されます。

清水さんは「何もせずには



赤石澤春奈さん

分の意見が反映されていないと言っているのをおかしいと思う。今まで言いたいことがあっても誰に言えはいいのかわからなかった。でも今回、選挙権を持つことをきっかけにして、私たちが若者の思いを大人たちに伝えていきたい」と力強く話します。

選挙は投票すれば終わりではなく、社会をより良くするためのスタートです。自分の意志を国や市などに反映できるように、納得できる投票をして、その後の政治に関心を持つことが大切です。

イベントで地道に呼び掛け

市明るい選挙推進協議会

4月29日に開かれた緑化まつりで投票を呼び掛ける、明るい選挙のイメージキャラクター「めいすいくん」(下写真)。市内のイベントでは、めいすいくんとともに市明るい選挙推進協議会が、啓発活動をしています。

「成人式をはじめ、市内の行事でティッシュなどの啓発物を配って、選挙に関心を持ってもらうように地道に活動しています」と副会長の三村明子さんは話します。

その他にも、啓発標語を一般の方や中学生から募集し、人選作品は駅前にある啓発塔や配布物に入れていきます。

「選挙はその時の政治の状況や世論の動向、候補者や政策などに左右されるので、投票率が低いと活動が報われないこともあります」と苦笑する三村さんは、地域の方に勧められて同協議会に入会。30年間、啓発活動を続けています。「誰かがやらねばとの思いで活動してきました」と力を



会員とともにめいすいくんも選挙をPR

知ってる? 選挙のあれこれ

最初に来た人は?

投票所に一番乗りした人は、投票箱に投票用紙が1枚も入っていないことを立会人とともに確認します。

投票用紙に秘密が?

投票用紙は特殊な合成紙でできています。折り曲げてもしばらくすると自然に開くので、後の開票作業がスムーズになります。

開票作業を手助けする機械?

投票用紙自動読取分類機(写真)は平成19年から市で導入され、政党名や候補者名などの手書き文字が書かれた投票用紙を1分間に500枚も判別できます。現在は1分間に660枚も判別できる機種を導入し、合計6台で迅速な開票作業を手助けしています。



「同協議会は定期的に会員を対象とした研修を開催。昨年選挙権年齢18歳引き下げについて学びました。18歳の若い方は経済的に自立しておらず、勉強や仕事で忙しい方も多いと思います。しかし、そういった若い方に、1人でも多く投票所に足を運んでいただくように、地道に活動を続けていきたい」と話します。

参議院議員通常選挙の投票日

7月10日(日) 午前7時～午後8時

県選出議員選挙と比例代表選出議員選挙の二つの選挙です。投票所の駐車台数には限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。

◆投票所入場整理券

投票所入場整理券は、封書(1世帯1通)で郵送します。投票所を確認し、自分の氏名が表示されている整理券を投票所へお持ちください。整理券が届かなかったり、紛失したりした場合は、市選挙管理委員会事務局にお問い合わせください。整理券を紛失しても、選挙人名簿に登録されていれば投票できます。投票所で申し出てください。

◆選挙公報は新聞折り込みで

候補者の政見を掲載した選挙公報は、新聞

折り込みでお届けします。市役所や公民館などにもあります。新聞(朝日・神奈川・産経・東京・日経・毎日・読売)を購読していない方には郵送します。また、県選挙管理委員会ウェブでもご覧いただけます。

◆病院や老人ホームで投票

指定病院や指定老人ホームなど、不在者投票指定施設に入院・入所している方は、施設で不在者投票ができます。施設長に申し出てください。

◆期日前投票は3カ所

投票日の当日に仕事やレジャーなどで投票できない方は、期日前投票ができます。投票所入場整理券を持って、次の期日前投票所へお越しください。①市役所別館1階仮設事務室

(江陽中学校北側)6月23日(木)～7月9日(土)、午前8時30分～午後8時②金目公民館(南金目966)・神田公民館(田村3-12-5)7月3日(日)～9日、午前9時～午後6時。

◆郵便で不在者投票

身体障がい者手帳・戦傷病者手帳・介護保険者証(要介護5)をお持ちの方で、一定の条件に該当する方は、郵便で投票できます。「郵便等投票証明書」の交付申請の手続きがあらかじめ必要です。希望する方は早めに市選挙管理委員会事務局にお問い合わせください。「郵便等投票証明書」をすでに交付されている方は、証明書を添えて投票用紙を事務局に請求してください。請求期限は7月6日(水)です。

☎ 選挙管理委員会事務局 ☎21-8795

平成28年7月10日執行

参議院(神奈川県選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

教育無償化の実現!!



おおひか維新の会だいにわ大

おおひか維新の会

だいにわ大

f HP <http://niwadai.jp/>

丹羽大

にわ大(丹羽大) 昭和52年2月17日生(39歳)
 平成11年 関西大学 卒業
 平成28年 北京デリス博覧会 退職
 5人兄弟の長男

生活者のための政治へ

- ① 世界水準の教育復活へ
機会平等社会を実現し、教育を限りなく無償で提供する。教育を受ける機会を経済的理由によって奪われないことを、憲法で明文化。教育行政機関主導から生徒・保護者主導へ。
- ② 統治機構改革を
難問を先送りせず決定できる統治機構。国の役割を絞り込み人的資源を集中させ、外交・安全保障に徹する。内政は地方都市の自立経営に任せる。国の仕事は国の財布で、地方の仕事は地方の財布で。首相公選制、衆参を一院制に。
- ③ バランス感覚のある外交を
世界平和と繁栄に貢献する外交政策。アジア諸国との戦略的互恵関係の強化。外国人への土地売却規制その他安全保障上の視点からの外国人規制。
- ④ 社会保障制度改革
真の弱者を徹底的に支援する。世代間不公平の解消。生活保護と低所得世帯の不公平の是正。

消費増税再延期だけでは不十分

成長戦略、若者応援、老後不安を解消する新発想が『日本のこころ』にはあります!

日本のこころ
日本のこころを大切にする党
(略称「日本」)

清水 太一(しみず たいいち)



日本のこころを大切に
清水 太一(しみず たいいち)
(34才)

政策の詳細はWEBで



日本のこころ代表
中山恭子
元拉致問題担当大臣

新発想「消費税マイルージ制度」の導入で、実質的な減税を。

全く新しい成長戦略
消費意欲を喚起し、経済成長へ

新発想 社会保障を発展させる
払うほど貯まていく、老後の安心

想 次世代への想い
一般財源に手を付けない
次世代にツケを渡さない

景気回復の新発想!消費税マイルージ制度
飛行機に乗るとマイルが貯まるように、消費税を払うとマイルが貯まって、65歳を超えた時に還付される制度を私たちの党は提案しています。

今年3月の参議院予算委員会で、安倍総理からこの制度に対して、消費を活性化するための建設的な提案であると評価を受けました。

払う消費税から、貯める消費税へ。

比例は「日本」と書けば、日本が変わる。二枚目の投票用紙は、「日本」とお書きください

かつて世界最高・最強といわれた日本経済が弱いをなくしていく雄姿を画金銀の扉前編で目の当たりにし「経済」の専門家として日本の将来を担おう」として政界を志す。

プロフィール
1984年1月生まれ(9型)
●東京大学法学部 卒業
●JPモルガン証券会社入社・取締役社長
●2008年7月同社を退社
●2010年参議院議員選挙(神奈川県選出)にて当選

【現在】
●財政金融委員会
●決算委員会
●横浜市小学生野球連盟副顧問
●シニア中央新聞社取締役副社長
●神奈川県成務会副会長
●神奈川県航空輸送力増進推進委員
●一般社団法人 かながわ民間教育協会理事

【趣味】登山・ジョギング・読書(好きな書物)入ったって読書(好きな食べ)焼鳥(異所)相手の立場で考える(読所)看みだすと止まらない(蔵か)止めてください!!
【家族】妻、長女、次女

成長をさらに
確かなものに
するために

- 新しい産業界の発展促進
- 成長分野へのリスク・マネーの供給促進
- 厚生生産性分野への円滑な労働移動の支援
- 環太平洋経済連携協定(TPP)によるアジア・太平洋地域の成長需要の取り込み
- 経済・社会情勢の変化に対応した行政改革

はたらきたい
人に
活躍の場を

- 従来の生活設計が可能な額りがいのある年金制度の確立
- 介護施設の整備と介護人材の待遇改善
- 保育所・放課後児童クラブの拡充
- 卒業後の所得に応じて返還する奨学金制度の導入

成長の果実を
年金、介護、
子育て、教育へ

「まずは経済」と「まずは」を
つけているのには理由があります。

経済は、社会の基礎です。基礎がぐらついたのでは、いつまで経っても繁栄が安らぐことはありません。基礎がしっかりしていればこそ、その上立派な建物が建てられます。

この日本を築いたみなさんの苦勞に報い、誰もが自分らしく生きられる社会を作り、若い人たちに活躍の場を提供するには安定した基礎が必要なのです。だから「まずは経済」なのです。

- 長時間労働を改め、多様なはたらき方のできる雇用ルールを確立
- 新卒一括採用に備ることのない多様な選考・採用の機会の提供
- 同一労働同一賃金の徹底で正規・非正規の格差是正
- 年齢・性別による差別のない公正な労働市場の実現
- 最低賃金の年率3%引き上げで買上りの流れに広がりをも

まずは経済。
だから中西!!

誰もが自分らしく
生きられる社会を。

自民党(推薦)
中西けんじ

4年連続で
「三つ星議員表彰」
国会での質問時間は170回を超え、質問内容が高く評価されています。



自民党(推薦)
中西けんじ

平成28年7月10日執行

参議院(神奈川県選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

戦争法廃止！暮らしと雇用を再建します

●健康と安心と未来へ投資

- ◆安心の介護制度を利用者のニーズに合わせて作る。暮らしを年金制度と生活保障を充実させて負担をなくす。
- ◆認可保育園を増やして待機児童をゼロに、保育・介護の労働者の賃金5万円アップ、給付型奨学金制度を拡充、すべての教育の無償化を目指す。
- ◆命を守る救急医療、地域医療を立直す。

●くらしを支えて景気回復

- ◆消費税増税は延期ではなくキッパリ中止、消費を盛り上げ内需拡大。
- ◆大企業の内部留保を労働者の賃金に回して、最低賃金1000円を速やかに実施して1500円を目指す、賃上げなくして景気回復なし。
- ◆長時間労働による過労死を招く残業代ゼロ法案は廃案に。

看護師・森ひでおの命を守る経済政策

●平和は生活の基盤

- ◆安保法制-戦争法は廃止して、憲法9条を活かした外交を推進、世界平和をリード。
- ◆沖縄への新基地建設を認めず、すべての米軍基地の縮小と撤去を求める。日米地位協定を抜本改定、原子力空母母港化撤回、厚木基地の騒音解消、オスプレイ配備・飛行訓練を中止へ。
- ◆防衛予算の拡大と武器の輸出は認めない。

●脱原発で経済を活性化

- ◆原発の再稼働を認めず、事故対策を最優先に。
- ◆血税と電気料金を吸い上げる原発利権構造を解体させ電力自由化と再生可能エネルギー利用を促進、環境産業で地域経済を活性化。
- ◆選ばれる権利を認め、原発事故被害者への補償を継続させる。健康被害を防ぐため検診を充実。

森ひでお 情報配信中

森ひでお 検索

プロフィール 神奈川県選挙区候補 森ひでお

1971年生まれ。看護学校・放送大学を卒業。学生時代から地域の医療・生活相談活動に参加。現在、看護婦として病院、訪問看護ステーションに勤務。社団法人神奈川県連合福祉委員長。妻と子の3人暮らし。

はじめまして
森ひでおです

安倍総理はアベノミクスの成果を強調し、一億総活躍社会をめざすとされています。しかし、医療を受けても働けない人、医療を受けたけれど受けられない人がどれだけいらっしゃるかわかりません。森ひでおの不安感です。これでは一億総活躍どころではありません。

庶民には消費増税の一方で大企業には法人税減税。働く者の実賃賃金は4年連続で低下しています。

大企業の顔色をうかがうアベノミクスではなく雇用や賃金の安定と社会保障の



社民党公認
森ひでお

充実で、家計に明かりをともす政策が必要です。安倍総理は昨年、国民の反対の声を無視し、憲法違反の戦争法を成立させました。事故が収束していないのに原発の再稼働に舵を切り、避難者切り捨てを押し進めようとしています。国民から遠く離れた安倍政治は、もうごめんです。政治を私たちが、市民の手にとりもつため、森ひでおは全力投球します。政治を変えるのはいま。看護師としての経験を政治の場で生かします。



比例区は 福島みずほ

法案採決に参加できる!

国会 議員

今までは... 有権者(議員)

Webで全法案を議員に問い質す

支持政党なしは... 議員に問い質す

国会に届けます

私の政策なし

各法案一つずつ皆様に議決に参加して頂く

賛成多数なら賛成 反対多数なら反対

政策一切なし

百様の使者として議決権を行使しに行くだけ!

この選択肢が欲しくありませんか?

支持政党なし

支持なし

比例代表も

片野 えいじ

「支持政党なし」の正直な民意を数字で表そう!

支持政党なし

支持なし

片野 えいじ



支持政党なし

片野 えいじ

支持政党なし

あいこ

愛してるから、黙ってられない。

最少候補 30歳

5つの挑戦で、神奈川をもっと元気にします。

- 1 国防強化で、この国の平和を守り抜きます!
 - ◆北朝鮮、中国の急速な軍備拡張に対する“抑止力”を強化します。
 - ◆憲法9条改正による防衛軍の組織や、日米同盟の強化、非核三原則の厳格化による核放棄も検討します。
- 2 消費税5%で、経済を活性化!
 - ◆消費税は、GDPの約6割を占める個人消費を冷え込ませ、景気悪化やトータルでの税収減を引き起こしかねません。
 - ◆消費税10%への増税の延期ではなく、5%への引き下げを断行すべきです。
- 3 マイナンバー見直しで、自由を守る!
 - ◆マイナンバー制度には情報漏えいのリスクがつかずとも十分に個人生活から財産までが把握される「監視社会」ができて、丸裸となった個人資産への監視も懸念されます。
 - ◆海外では犯罪の多発により、制度見直しを検討する国もあり、マイナンバー制度の廃止を求めた具体的な見直しを行います。
- 4 歴史、領土問題に正論を訴え、誇りある日本を!
 - ◆「南京大虐殺」や「慰安婦の強制連行」は、歴史の事実には変わりません。対外的な信頼醸成の強化によって、国際社会に対して公正な歴史認識の共有を強固に働きかけ、戦後、GHQにより押し込まれた「慰安婦の日本=悪」という歴史観を払拭し、この国に自信と誇りを取り戻します。
- 5 GDP1500兆円達成で、揺るぎなき繁栄日本を!
 - ◆絶望的な規制緩和や減税の実施、新たな基幹産業創出に向けた大胆な投資により、経済を活性化させます。
 - ◆GDP500兆円で20年間定常成長状態にある日本経済を立て直し、2030年代に「GDP1500兆円」を目指します。

比例は 幸福

こう ぶく

幸福

とお書きください

幸福実現党

いき愛子

あいこ

1985年09月14日神奈川県川崎市生まれ。幸福実現党神奈川県本部副代表、川崎市立成徳中学校、東京農業大学 第一高等学校、多摩大学 経営情報学部 経営情報学専攻卒業。リコージャパン株式会社(営業職)勤務の傍、1-55地籍第4(4期生)電報で投稿。2012年 幸福実現党川崎市に所属。

いき愛子 プロフィール

いき愛子 公式HP <http://iki-atsumi.com/> GMAIL iki-atsumi@gmail.com <http://www.facebook.com/iki.atsumi>

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真複製によって印刷したものです。 神奈川県選挙管理委員会(横浜市中央区日本大通1)

平成28年 7月10日執行

参議院(神奈川県選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

http://satoma-office.jp/



原発ゼロと赤字国債残高ゼロ、2つのゼロ

選挙のしくみを変えよう

笑顔とスローガンだけの選挙ポスター。氏名と政党名を大音量で流す選挙カー。こんな旧態依然としたやり方では、議員の質、政党の質が向上する訳がありません。演説、公開討論、政治論文。この3つのみで議員を選ぶ。そういう選挙制度に、改めるべきです。

経歴

関西外国語大学卒。液体物流会社、運送会社などで勤務した後、社会保険労務士開業。2009年の政権交代、2011年の東日本大震災、深刻な原子力事故を、目の当たりにし、思うところあり自民党に入党、公認なし。その後、介護施設で介護士として勤務。

今すぐ、原発をゼロにしよう

子や孫の世代に対する、日本の大人の責任が、問われています。放射性物質を、捨ててよいレベルまで無害化する技術を開発するまでの間に限って、原発は、一時停止すべきです。有害産物であるはずの放射性物質は、意図的に、廃棄物処理法の廃棄物の定義から除外され、電力会社は、放射性物質を処理する義務を免れています。自分で処理できない放射性物質を、何百世代と続く子孫に丸投げし、自分は、便利で快適、おしゃれた生活をする。そういう行いを、これからも続けて、子や孫の世代に対し、私たちは、申し開きができますでしょうか。

2039年度末(皇紀2700年3月)までに赤字国債残高をゼロにしよう

借りたお金を、生活費に充ててはならない。1975年度以降、政府は、こんな当たり前のルールを守らず「借りたお金を生活費に充て」返済日に返済できなければ借換国債を発行し、次世代にツケを回し続けてきました。約50兆円の年間税収に対し、赤字国債残高は約530兆円。政府の全借金の利払費は、年間約12兆円。所得が増えていないのに消費税率を上げれば、国民の税負担力は、必ず落ちます。この間に、スーパーリッチは要りません。1人の1兆円長者よりも、1万人の1億円長者。スーパーリッチ税を導入し、モデルトリッチを増やして税収増を図り、西暦2040(皇紀2700年)3月31日までに、赤字国債を完済し、財政再建を成し遂げましょう。



無所属
佐藤 政則
さとう まさのり
(48歳)

民進党 × かねこ洋一

景気回復と身を切る改革

- 収入アップで景気を回復。
- 身を切る改革。(国会議員定数削減)
- 教育・子育て予算を大胆拡充。
- 年金・医療・介護の崩壊を止める。
- 「安保法制」、「憲法改正」に反対。

経済再生のスペシャリスト
国会質疑回数 No.1!!
民主党(当時)参議院の中で3年連続(176-180回)

PROFILE

昭和37(1962)年6月28日横浜市生まれ

学歴
1975年 横浜国立大学ししが丘小学校卒
1981年 私立聖光学院高等学校卒
1982年 早稲田大学政治経済学部政治学科入学
1989年 東京大学経済学部経済学科卒

経歴
1989年 経済企画庁入庁(現・内閣府) 白雲扶養、着酒予測、経済対策総務などに携わる。人事院長期在外研究員(英国エッセクス大学大学院) OECD(経済協力開発機構)在パリ市部職員 その他、関東学院大学経済学部非常勤講師、青山学院大学大学院兼任講師、中央大学大学院客員教授を歴任。

(現在) 参議院 国土交通委員会、当選2回。



かねこ洋一
民進党公認

三浦のぶひろ プロフィール

■ 1975年3月5日生まれ。■ 横浜市港南区在住。■ 宮城県仙台市出身。■ 福島県立福島高校、千葉工業大学を卒業後、防衛大学の教育に。■ 2003年、東京工業大学で工学の博士号を取得。■ EU主催の国際会議でも優れた発表者に贈られる「ベストポスター賞」を連続受賞(日本人初の快挙)。■ 2012年には防衛大で最年少の准教授に就任。■ 公明党国際局長・青年局長・神奈川県本部中小企業局長。■ 家族は妻と娘と愛犬。

神奈川から、やり遂げます!

中小企業支援を強力推進
国内観光業の需要を倍增
農林水産業の成長力強化

三浦のぶひろから
私生活までご紹介

おたふくポイント
mlura-nobuhiro.com

facebook
www.facebook.com/mlura.nob

twitter
@mlura_nobuhiro

LINE
mlura-nobuhiro.com

メルマガご希望の方は選挙運動用電子メールが送られることも合わせて伺って下さい。

三浦のぶひろ

安心できる社会保障の実現へ!

暮らしと経済をパワーアップ

- 3つの視点で挑む!
- 科学者の視点で景気的好循環を!**
- 優れた技術力を結集し、世界で闘えるニッポンへ
 - 新しい産業と雇用の創出で、景気・経済を活性化
 - 最先端のがん治療を促進し、健康長寿社会を実現
- 教育者の視点で若者の未来を守る!**
- 子どもの貧困解消へ、ひとり親家庭の支援を拡充
 - 学ぶ意欲を伸ばす、返済不要の給付型奨学金を創設
 - 地域の未来を担う青少年の薬物乱用をストップ
- 生活者の視点で子育て・介護を応援!**
- 不妊治療費の助成拡充や幼児教育無償化を全力で推進
 - 中小企業を守り、若者雇用の安定と賃金アップを加速
 - 働く女性の待遇改善と、主婦や高齢者の健康を増進

未来をつくる、新しい風。

いま、日本に必要なことは、景気に力強さを与え、その実感を「家計まで届けること」です。そして、若者や女性をはじめ、すべての人々が生きがいと安心感をもって活躍できる社会の創出が求められています。私は青年の代表として日本の国政に体当たりで挑み、社会保障を担う同世代の若者が、未来に希望と責任をもって輝ける日本を築きたい。そのために、神奈川から政治を動かす、三浦のぶひろを応援してください。

元防衛大学校准教授/博士(工学)

公明党公認 自民党推薦

私も応援します!
内閣府大臣 安倍晋三 閣僚 菅義偉

41歳



三浦のぶひろ

平成28年7月10日執行

参議院(神奈川県選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



真山勇一は企業、団体等の組織的な支援を受けていません。だからこそ、しがらみのない政治を実践できます。

真山勇一はブレません。特定秘密保護法の採決で、政権に擦り寄った「みんなの党」に造反し、堂々と反対票を投じ、離党しました。絶対にブレません。

元日テレキャスター 真山勇一 5つの政策

- 国民の知る権利、報道の自由を守る**
政府によるメディア規制を許さず、メディア出身者として、権力の暴走から国民を守ります。
- 再稼働をせず 原発ゼロを実現**
実は、電力10社で電力は余っています。再稼働よりも廃炉を進め、自然エネルギーにシフトします。
- こどもの貧困、教育格差を解消**
教育の無償化を進め、すべての子どもを幸せにします。
- 社会保障改革、待ったなし**
若い世代が子育てしやすい、医療・介護難民、老後破産を引き起こさないよう、いのちを守る社会保障改革を進めます。
- 安保法制の廃止を求めます**
国民の反対を押し詰め、集団的自衛権行使し、海外で戦争をする国になつては困ります。立憲主義・民主主義を守るために戦います。



真山 勇一



真山勇一 プロフィール <http://mayamayuchi.jp> 「ニュースプラス1」「おもしろテレビ」情報特便」等でお馴染みの元・日本テレビキャスター。イラン・イラク戦争、9.11同時多発テロでは現地取材。参議院議員2期目に挑戦します。東京教育大(現・筑波大)卒。保護司。趣味はスキー。猫が大好き。

共産党を伸ばし 市民と野党が力をあわせ 政治を変える

原発
再稼働を打ち止めに、めざせゼロへ、再生可能エネルギーへの転換を。

基地
沖縄・辺野古への新基地建設中止。日本列島の基地再配置。沖縄県・辺野古に新基地の建設を断念。

チェンジ① 働き方
非正規から正社員へ派遣法の抜本改正、「同一労働同一賃金」の法制化。長時間労働の規制。中小企業を財政支援し、最低賃金を時給1500円を確保。ブラック企業規制。

チェンジ② 税金の使い方
5兆円をこえた軍事費の大規模削減。年金支給額引き下げなど社会保障削減をやめる。特別児童手当(30万人分の認可)削減。児童手当の引き上げ。大学費は10年で国公立と私学も半減(月額3万円の給付)削減。奨学金(学生4人に1人、70万人)の創設。

チェンジ③ 税金の集め方
増税の暮らし破壊を止める。消費税10%増税するならば、アベノミクスで大幅に減税を大企業に。消費税に課税中止。大企業への4兆円の課税中止。米軍への「思いやり予算」3749億円削減(1500億円削減)。

憲法
憲法改正の安保法制(戦争法)の廃止。立憲主義・民主主義をとりもて、個人の自由を大切に。憲法の明文化を許さない。

アベノミクス不況「ストップ」暮らし優先へ3つのチェンジ
アベノミクスは2年連続でマイナス。日本経済は再び立ちどまる。個人消費は2年連続でマイナス。

プロフィール
1989年11月、横浜市磯区生まれ(55歳)。金沢市立34歳、森村学園高等部、筑波大学経済学系卒業。在学中、ニューヨーク・クワンソウ大学で2年間の交換留学。フランス・ポーランド・ドイツ・ロシア・中国・韓国などで勤務。就職活動支援センター、東京大学特別奨励生、子育て相談室長、趣味はダイビングと旅行。夫と1歳と4歳の4人家族。



日本共産党 浅賀ゆか

あさか 由香

8時間働けば ぶつうに暮らせる社会へ
いま、1歳と4歳の子どもを育てています。安保法制は戦争法はあまりにもひどい。自衛隊が戦後はじめて銃口を向ける相手はアフリカの少年兵かもしれない。こんなことを止めなければならぬ。子どもたちが原発のない社会を、平和憲法を引き継ぎたい。8時間働けばぶつうに暮らせる社会をつくりたい。ブラック企業、異常な日本の働き方を絶対変えたい。みなさんと力をあわせてこの国の政治を変える。この想いで立候補を決定しました。あなたの力で、あさが自由を夢見て働かせたい。

三原じゅん子

守りたい ~あなたの想いを受け止めて~

女性の活躍、子育て支援

社会保障の充実こそが経済再生への道
希望を生み出す強い経済

● 私がなぜ国会議員になろうと決意したのか?
がんを患った経験から、「がん対策」をはじめとした医療や介護、社会保障制度など、かみみがついてくることを解決したい、理想の国を築きたい。その思いが能力をやめて政治家になることを決意しました。私は、6年前、自民党から誘われたのではありません。当時、自民党は野党でしたが、日本の将来に責任を持つ覚悟は、自民党しかない。そう考え、みずから自民党本部にお願いに行きましたが、簡単に公認は頂けませんでした。

当選直後より自民党神奈川県選出に所属させていただきます。「かながわ自民党」の一員として活動してまいりました。その中で私は、「かながわ自民党」の代表として神奈川県民の想いを代表に届けたい、そう決意しました。

● 三原じゅん子プロフィール 元68 平成22年7月 神奈川県議会議員
これまでのお名前(仮称含む)
・神奈川県議会議員(現職)・自由民主党女性局長(現職)
・自由民主党神奈川県支部長(現職)・神奈川県自由民主党副支部長 など

● Junko Mihara official website オフィシャルウェブサイト
<http://www.mihara-junko.jp>
● Eメール: mihara.junko@parliament.go.jp
[http://www.parliament.go.jp](mailto:mihara.junko@parliament.go.jp)
● Eメール: mihara.junko@parliament.go.jp
<http://www.facebook.com/mihara.junko>

日本の女性のリーダーとして

6年間の活動実績

- ・がん対策推進基本計画の見直し
- ・がん登録等推進法の策定
- ・難病対策新法の策定
- ・過労死防止対策推進法の策定
- ・改正予防接種法の策定
- ・インフラ下乳房の保険適用見直し
- ・動物愛護管理法の改正
- ・ストーカー規制法改正
- ・児童虐待防止対策の強化
- ・違法ワンロードの刑事罰化
- ・リベンジポルノ対策法の策定
- ・自動車運転死傷行為処罰法
- ・モータースポーツ基本法立案
- ・オートバイ振興対策など

● 私がなぜ国会議員になろうと決意したのか?
がんを患った経験から、「がん対策」をはじめとした医療や介護、社会保障制度など、かみみがついてくることを解決したい、理想の国を築きたい。その思いが能力をやめて政治家になることを決意しました。私は、6年前、自民党から誘われたのではありません。当時、自民党は野党でしたが、日本の将来に責任を持つ覚悟は、自民党しかない。そう考え、みずから自民党本部にお願いに行きましたが、簡単に公認は頂けませんでした。

当選直後より自民党神奈川県選出に所属させていただきます。「かながわ自民党」の一員として活動してまいりました。その中で私は、「かながわ自民党」の代表として神奈川県民の想いを代表に届けたい、そう決意しました。

比例区は候補者名又は自民党とお書きください。



自民党公認
三原じゅん子

平成28年7月10日執行

参議院(比例代表選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

野党、市民が心ひとつに 戦争法廃止。 憲法まもる政治をとりもどす



日本共産党など野党4党は「安保法制=戦争法廃止、立憲主義をとりもどす」という大義のもとに結束しています。アベノミクスへの対抗軸も持っています。戦争法の強行によって立憲主義をこわした政権に審判をくだすときです。野党4党は、野党、市民と心ひとつに結束。安倍政権を打倒し、新しい政治をつくります。

経済にデモクラシーを 3つのチェンジ

1 税金の集め方を変える

- 消費税10%は先送り実施でなく、キツバリ断念を。
- 富裕層と大企業に応分の負担を。
富裕層ほど低くなる所得税負担率をただします。
中小企業より低い大企業の税負担をただし、もうけにふさわしい負担を求めます。
タックスヘイブンを利用した富裕層・大企業の課税遅れなどをただします。
くらしを支える財源9兆円をつくります。

2 税金の使い方を変える

- 年金削減は中止。
「減らない年金・頼れる年金」を実現します。
- 国の責任で、医療費の窓口負担、国民健康保険料(税)を軽減します。
- 認可保育所(30万人分)を緊急に増やします。
- 保育士の賃上げ(月5万円アップ、さらに5年間で月5万円アップ)。
- 大学授業料を10年で半額に。
返済不要の給付制奨学金を創設します。

3 働き方を変える

- 派遣から正社員へ、派遣法抜本改正。ブラック企業を厳しく規制します。
- 最低賃金をいまずどこでも時給1000円へ。さらに1500円へ。
- 残業時間の上限を法律で規制します。

憲法改悪を許さない 「平和の外交戦略」を

- 憲法9条2項を削除。「国防軍」を明記し、海外での無条件の武力行使へ。「緊急事態条項」で基本的人権を停止、事実上の「戒厳令」を可能に—こんな改悪を許しません。
- もめごとは話し合いで解決。絶対に戦争にしない—「北東アジア平和協力構想」の実現をめざします。

原発ゼロ、再生エネ先進国へ

- 川内原発は停止。原発再稼働を中止し、全原発で廃炉のプロセスへ。
- 2030年までに電力の4割を再生可能エネルギーでまかなう目標をかげ、取り組みます。

TPPに断固反対

- 農産物の価格保障・所得補償を抜本的に強化します。
- 大企業と中小企業との公正な取引ルールを確立します。

新基地中止、 普天間基地は無条件撤去

- 沖縄県民の民意を無視した辺野古新基地建設の中止と普天間基地の無条件撤去をアメリカに求めます。
- 日米地位協定を抜本改正。

災害から国民の生命と財産を守る

- 被災者生活再建支援法の支援金を300万円から500万円に引き上げ、対象を半額などに広げます。
- 自宅避難者をふくめ当面の生活の維持への支援をおこないます。
- 災害に強い社会と国土に、防災・減災のまちづくりを。

女性の尊厳、人権の保障、 自由と民主主義を発展

- 男女賃金格差・昇進昇格差別などの是正をはかります。
- 言論・表現の自由を守ります。秘密保護法を廃止します。ヘイトスピーチを厳禁します。
- 高校生の主権者としての自由を守ります。

比例代表名簿登載者(第1次)

市田 忠義	田村 智子	大門みきし	春名なおあき	いせだ良子	いわぶち友	おくだ智子	権葉かずゆき	たけだ良介
1942年、大阪府生まれ。立憲運動大学。参議院議員、国会議員、参議院議員、参議院議員。	1965年、長野県生まれ。早稲田大学第一文学部。参議院議員。	1956年、京都府生まれ。神戸大学中退。参議院議員、参議院議員。	1959年、岡山県生まれ。東京大学。1985年から参議院議員。党中央委員。	1974年、福岡県生まれ。中村大学。参議院議員、党中央委員。	1976年、福岡県生まれ。福岡大学。参議院議員、参議院議員。	1966年、埼玉県生まれ。参議院議員、参議院議員、参議院議員。	1975年、千葉県生まれ。千葉大学。参議院議員、参議院議員、参議院議員。	1970年、長野県生まれ。早稲田大学。参議院議員、参議院議員、参議院議員。
【活動地域】京畿	【活動地域】東京	【活動地域】参議院以外の活動	【活動地域】中国、関西	【活動地域】九州、沖縄	【活動地域】北海道、東北	【活動地域】北関東	【活動地域】福岡	【活動地域】関東、北関東

比例代表は 日本共産党

とお書きください

略称 共産党



www.jcp.or.jp

平成28年7月10日執行

参議院(比例代表選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

豊かな社会へ

代表 あらい広幸



新党 **改革**
www.shintokaiaku.jp

安保法制は必要しかし 自衛隊の海外派遣前の国会承認ルールを決めました。

病児予防や治療のために「やれること」をやりたいです。

難病や医療大麻の 研究を推進

助け合う心をカタチに 介護・医療・年金の3保険の一体化などを提案中。

「改革」 みんなで

「家庭ノミクス」で アベノミクス補強

脱原発する ただっの保守政党

「名前」か「改革」とお書き下さい！

比例代表は2回目投票

表現の自由を守り、児童虐待・障がい者政策推進	少子化対策の最終兵器	生き辛い社会をコウゾウ改革	居酒屋経営を国会に持ち込もう	原発ゼロで再生可能エネルギー社会を実現!	女子力で「ごちそうさま」を世界に!	社会的弱者にもっと政治の暖かい光を	早期に医療大麻研究をおかしいことは、おかしいと言う	私も候補者なんです
山田太郎 現 参議院議員	藤岡かよこ 会社役員	福田こうぞう 飲食店経営	たなかだいすけ 会社経営	おおさか佳巨 除染工事管理者	伊藤じゅんこ 農と食女性協会代表	朝倉秀雄 ノンフィクションライター	平山まこと 前 参議院議員	あらい広幸 新党改革代表・現 参議院議員

消費増税再延期だけでは不十分

成長戦略、若者応援、老後不安を解消する新発想が「日本のこころ」にはあります!

新発想「消費税マイレージ制度」の導入で、実質的な減税を

払う消費税から、貯める消費税へ。
景気回復の新発想!消費税マイレージ制度

飛行機に乗るとマイルが貯まるように、消費税を払うとマイルが貯まって、65歳を超えた時に還付される制度を私たちの党は提案しています。

今年3月の参議院予算委員会で、安倍総理からこの制度に対して、消費を活性化するための建設的な提案であると評価を受けました。

日本のこころ代表 中山恭子
元拉致問題担当大臣

日本のこころ 日本を大切にしよう (通称「日本」)

新発想 全く新しい成長戦略 消費意欲を喚起し、経済成長へ

発 社会保障を発展させる 払うほど貯まっていく、老後の安心

想 次世代への想い 一般財源に手を付けない 次世代にツケを残さない

政治の詳細は WEB で 日本のこころ 提出

比例は「日本」と書けば、日本が変わる。二枚目の投票用紙は、「日本」とお書きください

アベ政治の暴走を止める

憲法を守り、脱原発社会の実現を

政治を市民にとりもどす なくしま **福島 みずほ**

平和と共生と安心のくにづくり よしだ **吉田 ただとも**

憲法を守り、脱原発社会の実現を

少数者への差別と偏見を無くす

貧困の連鎖を断ち、平和な社会

支えあう夢もてる社会へ

命の尊厳を断たず、ダマ政治に終止符を

ますぐち敏行

比例区は **社民党**

http://www5.sdp.or.jp/

この選挙公報は、各候補出政党等から提出された原稿を、そのまま写真複製によって印刷したものです。 神奈川県選挙管理委員会 (横浜市中区日本大通1)

平成28年7月10日執行

参議院(比例代表選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

法案に参加できる! 法案採決

党としての政策なし

国会 議員

今までは... 有権者

支持政党なしは... Webで各法案を賛否別に賛否を自由に届けます

「支持政党なし」の正しい民意を数字で表そう!

賛成多数なら賛成 反対多数なら反対

各法案一つずつ皆様には議決に参加して頂く

皆様の使者として議決権を行使しに行くだけ!

政策一切なし

この選択肢が欲しくありませんか?

支持政党なし

党 党 党

比例代表は (略称) 支持なし

支持政党なし

比例代表名簿記載者名

佐野 秀光 さの・ひでみつ 45歳 党代表

日本大学卒。日本初への挑戦!!を社訓に、大学2年(20歳)の時に(株)情報通信ネットワーク設立。2008年より前人未到の法務部より早く便利に登記情報を閲覧できる「登記簿閲覧機」事業を展開中。2013年7月より支持政党なし代表。

本藤 昭子 ほんどう・あきこ 2009-2014 現職 議員 選挙 本藤グループ 株式会社 代表

支持政党なし

あなた 国民と進む。

民進党



民進党代表 田中 隆也

民進党比例代表名簿記載者(アイウエオ順)

- | | | | | | | | |
|---|---|--|---|---|--|--|---|
| 有田 芳生
ジャーナリスト 現職 64歳
とことん現場主義。 | 石橋 みちひろ
元情報労連 現職 51歳
中央本部特別執行委員
つながって、ささえあう社会へ。 | えさきたかし
地方行政 現職 59歳
公共サービスの専門家
ともに声をあげ、明るい未来を創りだそう。 | 大河原 まさこ
元教育委員 元職 60歳
共に生きる社会、大切なのは、いのちと平和。 | 小野 次郎
元自治体理事 現職 62歳
世界一安心安全な国、日本を実現します。 | かまたに 一也
元労働政策官 新人 63歳
安倍政権代議理事議員
反TPP!食を守る、農業・農村を守る。 | かわいたかのり
元参議院議員 元職 52歳
ムダにしません。汗と戦い! | 小林 正夫
元厚生労働大臣 現職 69歳
政治は生活と直結!
現場の声が響くを助かす! |
| しばた 巧
行政改革 現職 55歳
文政政界のエキスパート
人への投資こそ未来への確実さ。 | たしろ かおる
元山手建設士 現職 56歳
建設現場に直撃プレーキを!
子どもが笑顔へ続く未来を! | 田中 なおき
元防衛大臣 現職 76歳
新調と新日本の礎を築く。 | とどろき 利治
元参議院議員 元職 58歳
ものづくり・人づくり、安心づくり。 | なたにや 正義
教師生活21年 現職 58歳
子どもたちに笑顔と未来を!
つながり支えあう社会へ。 | なんぼ 奨二
元日本郵政グループ 現職 57歳
労働組合中央本部書記長
つながろう“絆”心ひとつに。 | 西村 まさみ
産科医師 現職 52歳
いのちを守る政治を。 | 白しんくん
元内閣府副大臣 現職 57歳
国民問題の解決
平和環境を守る! |
| はまぐち 誠
自衛隊副官 新人 51歳
防衛中央執行委員
みんなであつづける明るい未来。 | 藤川 しんいち
JAM協会 新人 52歳
ものづくりとつくりにつくり。 | ふじすえ 健三
元経産大臣 現職 52歳
笑顔あふれる平和な社会をつくる。 | 前田 たけし
元国土交通大臣 現職 78歳
環境革命推進〜持続可能な社会へ〜 | もりや たかし
日本私鉄経営 新人 49歳
総合交通機関交通対策局長
みんな笑顔で帰る地域の未来
みんなの思いを届ける。 | 矢田 わか子
ITベンチャーグループ 新人 50歳
労働組合中央執行委員
あなたと闘えば、未来は変わる。 | | |

比例代表は、「候補者名」または「民進党」とお書きください。

略称=民進



平成28年 7月10日執行

参議院(比例代表選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

この道を。力強く、前へ。

政権奪還から3年半。私たち自民党は、経済を最優先に取り組んできました。
 雇用は110万人増加し、企業収益は中小企業も含め過去最高となり、今世紀最も高い水準の質上げを3年連続で実現しました。
 また史上初めて、有効求人倍率がすべての都道府県で1倍を超えました。全国の求職者誰にでも仕事先がある状況です。
 アベノミクスは、まだ道半ばではありますが、確実に「結果」を生み出しています。
 これからもアベノミクスのエンジンをフル回転することで、デフレからの脱出速度をさらに加速させます。
 先日、オバマ大統領による被爆地・広島訪問が実現しました。平和安全法制の成立により、日米同盟の絆は一層深まっています。
 「前進か、後退か。」日本をあの混迷の時代に、後戻りさせるわけにはいきません。
 私たちの子や孫の世代に、平和で豊かな日本を引き渡すため、この道を、力強く、前へ進んで行こうではありませんか。



自由民主党総裁
安倍晋三



<自由民主党公認 比例代表候補者>

<p>中西 さとし なかにし さとし/元 高知県議会議員 地方創生、景気回復、少子高齢化対策、女性活躍できる場の拡大、危機管理の強化、憲法改正、私とみなさんと約束です。</p> 	<p>今井 絵理子 いまい えりこ/歌手 いっしょに喜び、いっしょに考え、いっしょに生きる。すべての子どもたちが笑顔と希望にあふれる国をつくります。</p> 	<p>とくしげ 雅之 とくしげ まさゆき/全国郵便協会 会長 安心・豊満・温もりを大切にする政治を実現し、夢と希望のある日本を創るために、「誠実と実行」をモットーに全力を尽くします。</p> 
<p>竹内 いさお たけうち いさお/群馬県市長 私は、「自派」以降から日本一の地方創生を求め続けます。また、異業種連携、左官業などの発展に全力を尽くします。</p> 	<p>うと たかし うと たかし/元 自衛官 外交力の強化により、国際社会をリードする地位を確立し、世界秩序の維持と共通価値を守るための安全保障体制の充実化を図る。</p> 	<p>藤井 もとゆき ふじい もとゆき/前 文部科学部副大臣 高学歴として、医療、薬事、食品安全、そして保険、年金、福祉等、国民生活の安心安全を支える社会づくりのために全力で取り組みます。</p> 
<p>青山 繁晴 あやま しばる/独立総合研究所 社長 既得権益を壊すには、おのれの人生を捨てるでも立つかない。日本を先進大国に上り詰める輸出産業に大転換し拉致被害者を救出!</p> 	<p>大江 やすひろ おおえ やすひろ/前 参議院議員 初診山梨県民院、参議院議員2期の広い経験と即戦力で、日台友好、国土強靱化、介護現場と製薬マツザの連携構築に努める。</p> 	<p>藤木 しんや ふじき しんや/日本米上卸組合副会長 30年続の農業経営、JA組合員の経験を活かし、農業者とJAの目線に立つて、農業者の代表として、現場の声を国民に届けます!</p> 
<p>あぜもと 将吾 あぜもと しょうご/日本医療政策研究センター 理事長 *医療費の心配なく最新医療を受けられる国に! *個別診療や病院経営で現場と結びつけ! *健康寿命延伸で一個国を元気に!</p> 	<p>小川 かつみ おがわ かつみ/公益社団法人 日本理学療法士協会 会長 私は国民の幸福な生活に資するリハビリテーション、介護、保健、医療、福祉の制度作りと医療・介護専門職の増進改善に努めます。</p> 	<p>堀内 恒夫 ほりうち つねお/文部科学部副大臣 大人も子供も夢中のある方も、誰もがスポーツを楽しむ生涯スポーツ社会の実現を目指し、元氣な日本をつくります。</p> 
<p>あだち まさし あだち まさし/自民党国土交通副委員長 総合建設18年、国総弁10年という今までの民間経験を活かし、政治と経済の橋渡し役として様々な政策提議に努めます。</p> 	<p>片山 さつき かたやま さつき/自民党 総務副委員長 政権10年で大改正法や予算案が次々と実現が進展、国民一人一人に合った給付が払える経済と命と暮らしを守る社会保障制度を作り出す。</p> 	<p>増山 としかず ますやま としかず/元 経済産業省 北海道経済産業局長 地域のために、地域を支える中小・小規模事業者の力になりたい。「儲かる地域と事業」を作り出し、元氣な日本を取り戻します。</p> 
<p>足立 としゆき あだち としゆき/元 国土交通省 副大臣 国土交通省で橋本、インフラ整備や防災・減災、危機管理などの行政経験を活かし、国土と命を守る建設産業再生に邁進します。</p> 	<p>進藤 かねひこ しんどう かねひこ/全国土地建設経済連盟 顧問 農山漁村と土地改良は日本の命綱です。進藤かねひこは安全で安心な食と大切な農地と水、美しい農山漁村を全力で守ります。</p> 	<p>水 おち 敏栄 みずおち としえい/一般社団法人 日本漁業協会 会長 平和を育む教育の構築に尽力し、国々平和な社会の実現を目指します。真に健康で豊かな国づくりを目指し、国会議員を推します。</p> 
<p>伊藤 ようすけ いとう ようすけ/作家 エンターテインメントのチカラで地方創生、地方にシゴトをつくり、若者へ活力を与え、国を豊かにしていきたいと考えています。</p> 	<p>自見 はなこ じみ はなこ/小説家 専門誌 誰もが安心して必要医療、介護、福祉が受けられる社会をつくりたい。子ども子育て支援、医療・介護・福祉をまちづくり。</p> 	<p>宮島 よしふみ みやじま よしふみ/(一社)日本臨床衛生検査技師協会 会長 *臨床検査を通じて国民の健康維持・増進 *病院から在宅医療まで医療供給体制の確立 *国民が安心して暮らせる地方創生を約束</p> 
<p>そのだ 修光 そのだ しゅうこう/公益社団法人 全国老人福祉施設協会 理事 一歩一歩社会にこそ社会保険の充実が必要です。現場の経験と衆議院での実績を活かし、介護・子育て支援を一步先へ進めます。</p> 	<p>山 谷 えり子 やまた えりこ/前 郵務大臣 家族政策の充実、教育再生、国おし、拉致問題の解決、憲法改正...美しい日本を守るための全力を尽くします。</p> 	<p>山 田 宏 やまだ ひろし/前 国土交通大臣 今、日本は正念場です。しかしそれを好機と捉え、新しい道を開いていくことが私の政治家としての仕事です。「杉野改革を国政へ」</p> 

政治は国民のもの

自民党

www.jimin.jp

比例代表は、自民党 比例候補者名 または 自民党 とお書きください。

参議院(比例代表選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



小林節とはこんな人
慶応義塾大学名誉教授、法学者。1949年生まれ。かつて自由民主党の政策委員として活動する。自身の政治理想は「立憲主義を根柢とする」との政治改革、これをなすための憲法改訂の機運を創り出した。安倍政権発足を決めたため、第三の道とすることを決意。世間は反対していた人から、「あなたにもお別れをしようという人があつた」と言われてきた。「国民怒りの声」を結成。

ガンバレ！ 小林節と「国民怒りの声」
樋口一(慶応義塾大学名誉教授)、宝田明(記者)、三枝成彰(作家)、津川れい子(作家)、西郷剛海子(実業家)、伊藤賢治(国際法学者)、原中勝(日本医師会会長)、宇都宮健児(元日本弁護士連合会長)、中山武蔵(弁護士)、太田啓子(弁護士)、白井輝(評論家)、内田樹(思想家、作家)、平島邦夫(元大田市長)、重藤母音子(歌手)・等

代表 (慶応大名誉教授・憲法学者) **せつ** **1%の富裕層の代弁者アベ政治にNO!**

国民怒りの声 国民怒りの声 (略称「怒り」)

国民怒りの声 設立宣言(2015年9月)より

政治の使命は、国家権力を用いて主権者国民の生活も保護することである。国民にとって、幸福の条件は自由と豊かさであり、これに一言語の端、また、世界のどこにいても戦争の悲惨な犠牲者となり、その理由として、中国と北朝鮮の脅威がわが国を脅かすために活動している。したがって、西側の脅威がわが国の軍事防衛と密接に結ぶことは避けられない。そして何よりも、憲法9条が守衛の保持と攻撃権の行使を禁止しているために海外派兵はできない。したがって政府自身の限られた力を活用していきなさい。これは、政府自身が公然と憲法を破ったことである。

が、これが、民主主義の前提である。戦争の犠牲者が経験された社会の圧迫である。よ、今回の消費税増税、中絶の音楽も見ることも少なくない。いわゆる「アベノミクス」は失敗している。安全、安全の取極め運用による損失も深刻である。加えて、戦争法の制定に伴う防衛予算の増加は、憲法にわが国の富を消耗して行く。米国の保護を見ることがなく、戦争は現実として国家財政も破綻に導くものがある。

さらに、海外派兵と可能にした戦争法は、70年におもひ返しているわが国に、戦争の危険と不安のふたりにしてしまっている。国際社会における平和維持のための努力は、国際社会にあり、平和と民主主義の推進が、より、国民の自由と豊かさ、平和の環境に逆行する政策と対応して推進している定件内閣には一日も早く退陣してほしい。以上



円より子 (69歳) 元全国たばこ労連の14地区、労働組合員(たばこ労組全国協議会)、編集長	橋本 本 (62歳) 元新聞編集長 調理士、専業主婦	渡辺良弘 (50歳) 前新聞編集長(日本新聞記者会)、 編集、新大田	杉本志乃 (48歳) フリーアナウンサー(福岡県庁の 元新聞記者)、日大	吉田あき子 (45歳) 「全労連」に行ける意見委員、内閣府 の調査、寄稿者、編集長	あらき大樹 (45歳) 公益訴訟人(建築家、会社経営、 たちまち編集長、更夫)	大西サチエ (43歳) 会社経営、ママの会(横浜市長選、 昭和女子大)大卒	立川みつあき (39歳) 会社経営 (IT、新エネルギー)、 都立小田川高(中)	平野道子 (37歳) 女性起業家(専業主婦、専業主婦)、 私立学校関係者

愛してるから、黙ってられない。

- 国防強化**
平和を守り抜きたいから、
しっかり国防!
- 減税**
すぐに景気を良くしたいから、
消費税を5%に!
- マイナンバー見直し**
個人の自由を守りたいから、
マイナンバーの見直しを!
- 歴史認識**
歴史・領土問題に正論を訴え、
誇れる日本を!
- 経済成長**
GDP1,500兆円達成で、
揺るぎなき繁栄日本を!

幸福実現党

幸福

比例は「幸福」とお書きください。

七海ひろこ

投票日 7月10日(日) **投票時間** 午前7時から午後8時まで

- 参議院神奈川県選出議員選挙
投票用紙(うすい黄色)に、候補者1人の氏名を記入して投票します。
- 参議院比例代表選出議員選挙
投票用紙(白色)に、候補者名簿に記載された候補者1人の氏名を記入して投票します。
ただし、候補者の氏名に代えて候補者名簿を届け出た政党等の名称又は略称を1つ記入して投票することもできます。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

平成28年7月10日執行

参議院(比例代表選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

維新

古い政治を壊す。新しい政治を創る。

今の政治は金や権力と癒着する政治家天国!

消費税増税と同時期に
国会議員報酬
月額約26万円増!
※H26年 月額約103万円→約129万円

月100万円の
ポケットマネー
(使途公開されない文書通信交通費)

大企業から政治家への
献金は
年25億円以上!

維新なら
こうする!

国会議員の報酬を
恒久的に30%削減!

維新の改革を
全国へ!

すべての国会議員に経費の
領収書公開を義務化!

維新の改革を
全国へ!

企業・団体献金の
受け取りを禁止!

消費税増税を先送りした今だからこそ、政治家が身を切り財源を生み出す。

納税者が納得のいく改革を、全国へ!



代表 松井 一郎

比例代表候補者



片山とらのすけ
昭和33年東大卒
おおさか維新の会共同代表
国会議員選挙
即断即決、頼れる男



あらと 英夫
元東京府議会議員
元聖心女子学院
医療制度改革と
教育の無償化



石井あきら
昭和17年5月5日日生
元経団連の会代表代行
停職している日本の
成長の論議者



いしいみつこ
東大文学部/保健学博士
立憲/自由連帯
「もはやきずな」の
ある日本へ



うさみ 孝二
43歳/関西大学卒
公認会計士/監理官候補
計算の得意な
公認会計士です。



梅村さとし
41歳/大阪大学医学部卒
公認医師
日本を元気に!
医療改革に全力!



ギブ 剛
平成14年4月~平成26年4月
金沢町長
「おおさか」の改革を
沖縄で、全国で



串田 誠一
元法政大学大学院教授
弁護士
マンガ原住(三重県)
車がつかは二度漬け禁止



さかい 良和
大阪府府会・大阪府議会議員
郡の立役者/弁護士
維新の立役者か
維新の改革を全国へ



鳥さとし
ソフトバンク株式会社/新社長
役員/元衆議院議員
経営と政治を知った男
再び政治へ



鈴木こうじ
大阪大学法学部卒
前橋市長選挙
改革を貫く・
地方を貫く



鈴木のぞむ
新東横の議員
副都庁長官
ふるさとの安心・
安全をまもるために



高橋 英明
3期12年川口市議会議員
一男一女4人家庭
地方から
国の形を変える



中谷ひろゆき
明治学院大学専攻
副学長/元大阪府立大学
東洋医学の拡大と
福祉の充実



ヒグチ 俊一
元大阪大学経済学部・大阪大学
文学部/元衆議院議員/元
元衆議院議員/元参議院議員
誰やかに暮らしを日本にしたい



三宅 博
前衆議院議員
NHK・地政・教育を論議
憲法を改正して
美しい日本を創ろう



矢野よしあき
大阪生/京大卒
陸上自衛隊元陸上中隊
隊隊長
誇り高き
自立国家日本をつくる



渡辺よしみ
元国務大臣(金融担当大臣)
元行政改革担当大臣
増税の前に
やるべきことがある

身を切る改革、維新だからできる。



比例代表は「維新」または、候補者名をお書きください。

生活が第一。



生活の党と
山本太郎となかまたち



① 子育て・教育

- <子育て>
 - 月額2万6千円の子ども手当実現
 - 保育園待機児童ゼロ
- <教育>
 - 高校授業料無償化の堅持
 - 給付型奨学金制度の創設

② 家計・雇用

- <家計>
 - 可処分所得1.5倍を目指す
 - 地域経済活性化の交付金を実現
- <雇用>
 - 非正規労働者の正規労働者化
 - 地方分権で地方の雇用創出

③ 医療・年金

- <医療>
 - 国民皆保険の堅持と窓口負担の軽減
 - 保険適用範囲の拡大
- <年金>
 - わかりやすい年金制度へ一元化
 - ペーシックインカム制度の導入

地域が主役の社会を実現します!

政治とは、
生活である。



◎比例代表は「生活の党と山本太郎」または「候補者名」をお書きください!

この選挙公報は、名簿届出政党等から提出された原稿を、そのまま写真複製によって印刷したものです。 神奈川県選挙管理委員会 (横浜市中央区日本大通1)

平成28年7月10日執行

参議院(比例代表選出)議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

希望が、ゆきわたる国へ。

詳しくはウェブへ
www.komei.or.jp

「安定」の自公か「混乱」の民共か——を選択する選挙です

今回の参院選は、自民、公明両党による「安定」政権の継続で政策を前進させるか、政策もめざす社会もまるで違う、民進、共産勢力による「混乱」の政治に陥るか、今後の日本の針路を問う重要な選挙です。

自公両党による3年半の安定政権のもと経済再生を進め、税取増や雇用・賃金の改善を実現しました。

公明党は、この歩みに力強さを増し、ダブル脱却をやり遂げるとともに、その実感を国のすみずみまで届けたいきます。

一人ひとりが輝き活躍できる社会の実現に向け、「成長と分配の好循環」を強力に進めていきます。

力強い経済成長を—地方へ、中小企業へ、家計へ

成長戦略や個人消費の喚起策を実行し、さらなる家計の収入アップを実現します。

- 観光、文化、農業など地域の魅力を活かした地方創生を推進
- 最低賃金1,000円(全国加重平均)への引上げ、同一労働同一賃金の実現
- 下請けいじめを許さない、やる気のある中小企業を応援
- 経済の好循環を確保するため、総合的かつ大胆な経済対策を実行

若者・女性が活躍できる希望社会へ

長時間労働を減らし、有給休暇や育児介護休業の取得を推進するなど、働き方・休み方改革を断行します。

- 時間外労働の上限規制の導入
- 短時間勤務やテレワークの推進
- 保育所、放課後児童クラブの待機児童ゼロの推進
- 「給付型奨学金」の早期実現、無利子奨学金を拡大

社会保障を着実に前進

消費税引き上げ延期でも、保育・介護の受け皿拡大や人材の確保など、財源を確保し社会保障を着実に前進させます。

- 保育や介護従事者の賃金引き上げ、キャリアアップ支援
- 無年金対策として、年金受給に必要な加入期間を25年から10年に
- 低年金の方々への「年金生活者支那給付金」の早期実現
- がん対策、難病対策、認知症対策などの推進

安全・安心な国づくりへ 防災・減災対策を

災害に強い国づくりをめざし、防災・減災ニューディールを着実に推進します。

- 平成28年熊本地震、東日本大震災からの復旧・復興
- 被災者の方々の安心できる住まいの確保と生活再建支援の加速
- 道路や橋などの長寿命化等の対策を進め、国内需要や雇用を創出
- 地域防災力の向上上、防災拠点の整備



小さな声を、聴く力。

公明党

略称は
公明

比例区の投票用紙には、公明党の候補者名または公明党と、お書き下さい。



よこやま 信一 現
元農林水産大臣政務官、参院議員1期、北海道大学大学院博士課程単位取得、56歳。“地方創生”で未来を創る。実力力の男。



ながさき ひろあき 現
参院災害対策特別委員長、参院議員1期、東洋大学卒、57歳。庶民とともに行く。



はまだ まさよし 現
前復興副大臣、参院議員2期、京都大学卒、59歳。あなたの声、活かす力!



くさの 藤野 せいし 新
医学博士、医師、党国務局長、愛媛大学大学院博士課程修了、51歳。未来を診る。希望をひらく。



たに あい 正明 現
党政府調査会副会長、参院議員2期、東海大学大学院修士課程修了、43歳。人間を守る。時代を開く。



あきの こうじ 現
党参院政策審議副会長、参院議員1期、長崎大学大学院修了、48歳。明日の「健康ニッポン」を造る。

公明党は、参院選比例区に上記の6人をはじめ17人を公認しています。(県内)

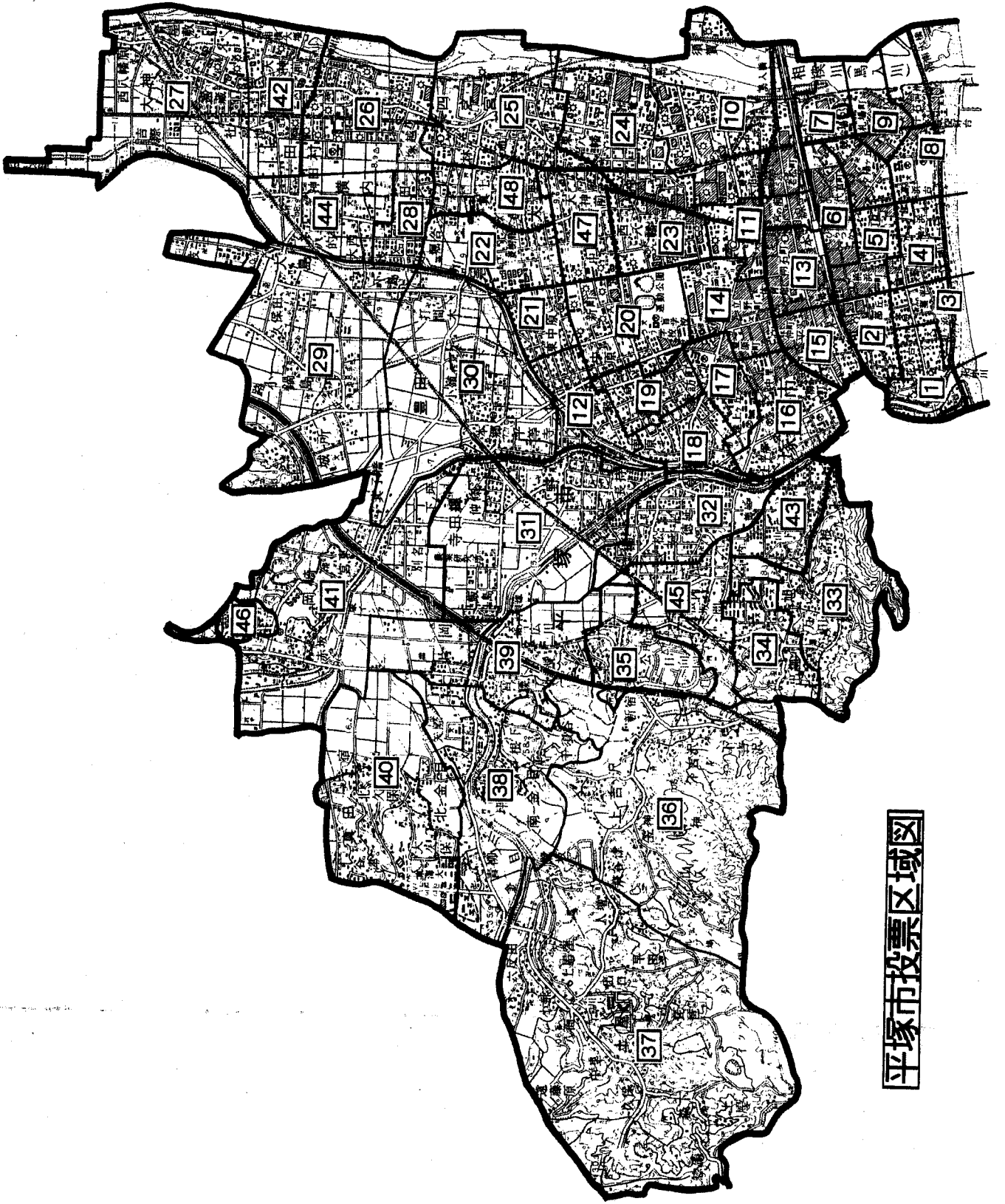
投票日

7月10日(日)

投票時間

午前7時から午後8時まで

- ◎ 参議院神奈川県選出議員選挙
投票用紙(うすい黄色)に、候補者1人の氏名を記入して投票します。
- ◎ 参議院比例代表選出議員選挙
投票用紙(白色)に、候補者名簿に記載された候補者1人の氏名を記入して投票します。
ただし、候補者の氏名に代えて候補者名簿を届け出た政党等の名称又は略称を1つ記入して投票することもできます。
投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。



平塚市投票区域図

平成28年7月10日執行

第24回参議院議員通常選挙 結果調

平成29年(2017年)1月発行

発行 平塚市選挙管理委員会

〒254-8686 平塚市浅間町9番1号

電話:0463 - 21 - 8795 fax:0463 - 21 - 9615

ホームページアドレス

<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/senkyo/index.html>

メールアドレス

senkan@city.hiratsuka.kanagawa.jp